

**測定記録支援システム BLuE  
Windows 版 BLuE ACD  
共通操作マニュアル**

**第2版**

**令和 4 年 10 月 24 日  
株式会社アネステック**

## 内容

<b>1 製品概要</b> .....	<b>1</b>
<b>2 動作条件</b> .....	<b>1</b>
<b>3 システム仕様</b> .....	<b>1</b>
<b>4 測定器の確認</b> .....	<b>2</b>
<b>5 取扱説明</b> .....	<b>3</b>
5.1 使用前の準備 .....	3
5.1.1 Windows の Bluetooth が ON になっていることを確認する .....	3
5.2 機能の流れ .....	6
5.3 システムを起動する .....	7
5.3.1 システムを起動する (BLuE) .....	7
5.3.2 システムを起動する (BLuE ACD) .....	7
5.3.3 BLuE リボンメニュー表示 .....	8
5.4 図面を開く .....	9
5.4.1 既存図面を開く .....	9
5.4.2 新規図面を開く .....	10
5.5 測定ポイントを作成する.....	10
5.5.1 種別選択 .....	10
5.5.2 測定ポイントの作成.....	11
5.5.3 測定ポイントを既存オブジェクトから作成 (コンセントテストの場合のみ) .....	12
5.6 測定器と BLuE を接続する .....	16
5.7 測定器で測定した値を反映する .....	21
5.7.1 測定対象の測定ポイント種別選択 .....	24
5.7.2 測定ポイントへの手動/自動反映 .....	25
5.7.3 測定時の注意点 .....	26
5.8 測定ポイント作成 + 測定.....	27
5.9 個別入力と一括入力について .....	29
5.9.1 個別入力設定 .....	29
5.9.2 測定値反映 .....	30
5.9.3 一括入力設定 .....	31
5.9.4 測定値反映 (一括入力) .....	31
5.10 測定ポイントを削除する .....	32

5.10.1 復元できる削除.....	34
5.11 削除した測定ポイントを復元する .....	35
5.12 測定ポイントの書式を変更する .....	38
5.12.1 測定結果の書式の優先 .....	41
5.13 測定不可（コンセントテストの場合のみ） .....	42
5.14 測定を終了する .....	44
5.15 システム（BLuE、BLuE ACD）を終了する .....	46
5.15.1 システム（BLuE ACD）を終了する .....	46
5.15.2 システム（BLuE）を終了する .....	47
5.16 各種設定 .....	50
5.16.1 測定ポイントの書式設定（デフォルト値） .....	50
5.16.2 BLuE .....	54
<b>6 FAQ .....</b>	<b>56</b>
<b>7 BLUE への測定器の接続前後表記について.....</b>	<b>59</b>

## 1 製品概要

当システムは、各種測定器で測定した測定値を、無線通信によって Windows PC へ送信し、AutoCAD の図面内に測定ポイントを作成したり、その測定ポイントに測定値を反映します。

## 2 動作条件

当システムは、下記スペックを満たす Windows PC 上で動作させる事を前提としています。

CPU	2.5GHz 以上（3GHz 以上推奨）Corei5 以上、Ryzen5 以上
メモリ	16GB 以上推奨
HDD	空き 6GB 以上
その他	その他の動作条件は当該 PC の動作条件に準じます。

### ※本システムを使用する上での注意点

ライセンス認証を行う際は、インターネットへの接続が必要です。

ライセンス認証成功後、30日間はオフラインで起動できます。

なお現行バージョンでは、ライセンス認証時に以下の制約があります。

・オフラインで使用する場合は、有線LAN・無線LANを「無効」にした状態で起動してください。

・現在、BLuE for iPad、BLuE for Windowsにおいて、プロキシを経由するライセンス認証はサポート外となっております。こちらについては対応を進めており、2023年2月のバージョンアップにおいて対策を予定しております。

## 3 システム仕様

当システムは、下記環境で動作させる事を前提としています。

OS	Microsoft Windows10
OS バージョン	20H2、21H1、21H2
AutoCAD バージョン	AutoCAD2020 (64bit 版)
通信方式	Bluetooth 5.0 (Bluetooth Low Energy)

## 4 測定器の確認

当システムは下記測定器に対応しています。ご使用の測定器が本システムに対応しているか確認してください。

<b>共立電気計器</b>	絶縁抵抗計(KEW3441)
	照度計(KEW5204)
	コンセントテスタ(KEW4505)
	リーククランプメータ(KEW2433RBT)
<b>日置電機</b>	照度計(FT3425)
	クランプメーター(CM4376)
<b>三和電気計器</b>	デジタルマルチメーター(PM300BT)
	クランプメーター(DCL31DRBT)
	リーククランプメータ(DLC470BT)
<b>アリアテクニカ</b>	風速・温度計(AF101)
	風速・温湿度計(AF111)
<b>テクロック</b>	デジタルノギス(SSC-650/750/850)
	マイクロメータ(SSM-750/850)
	デプスゲージ(SSD-215)
<b>マルチ計測器</b>	クランプリーカー(M-1140X)
<b>東日製作所</b>	トルクレンチ(CEM3-BTS)

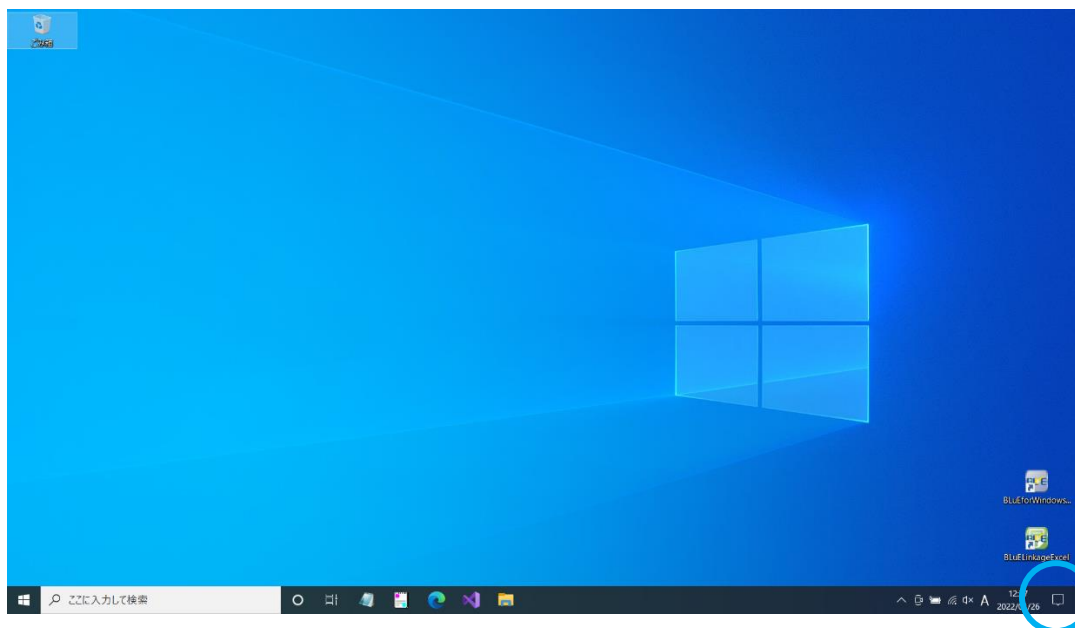
## 5 取扱説明

### 5.1 使用前の準備

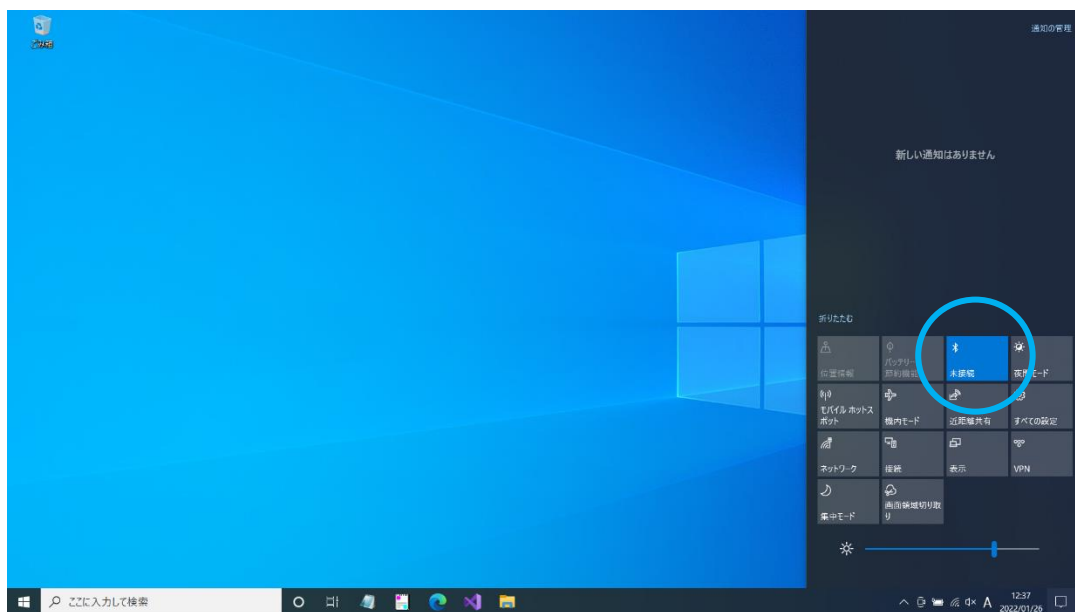
当システムを使用する前に下記の環境が整っている事を確認してください。

#### 5.1.1 Windows の Bluetooth が ON になっていることを確認する

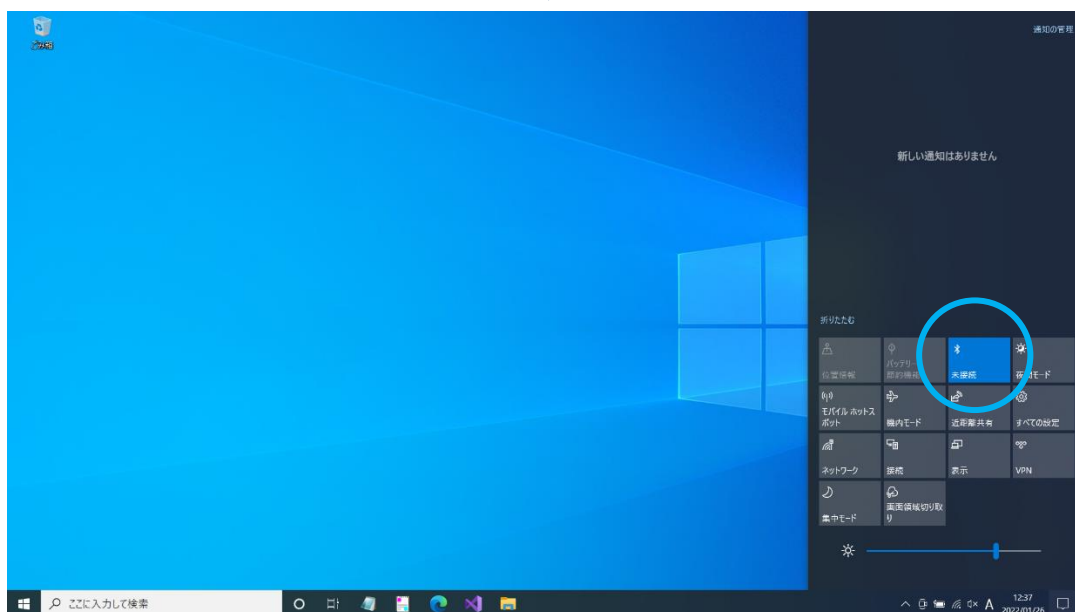
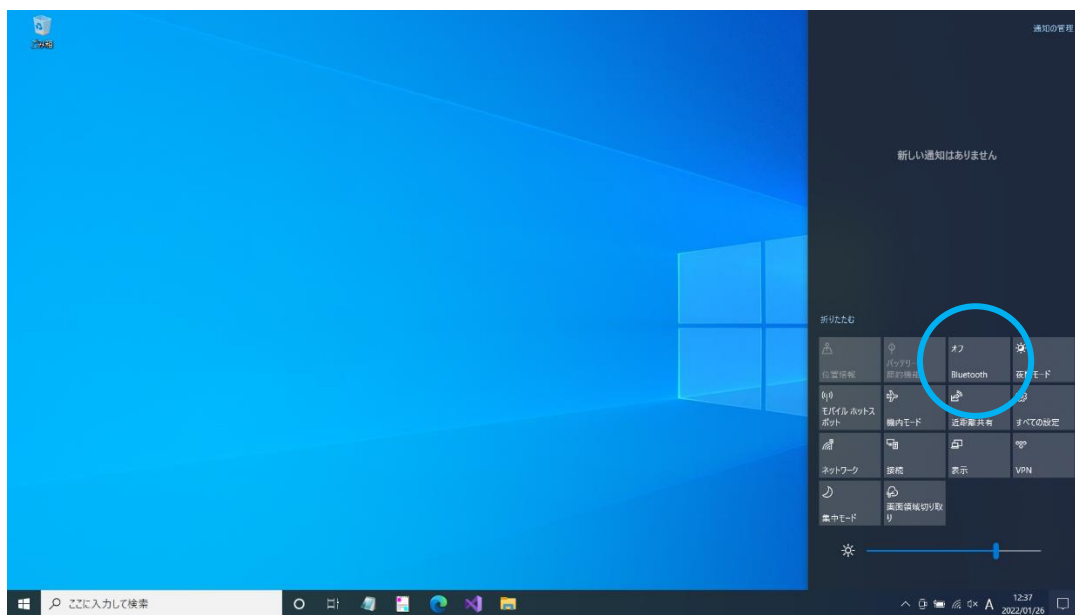
(1) 画面右下の吹き出しマークを押し、「アクションセンター」を開きます。



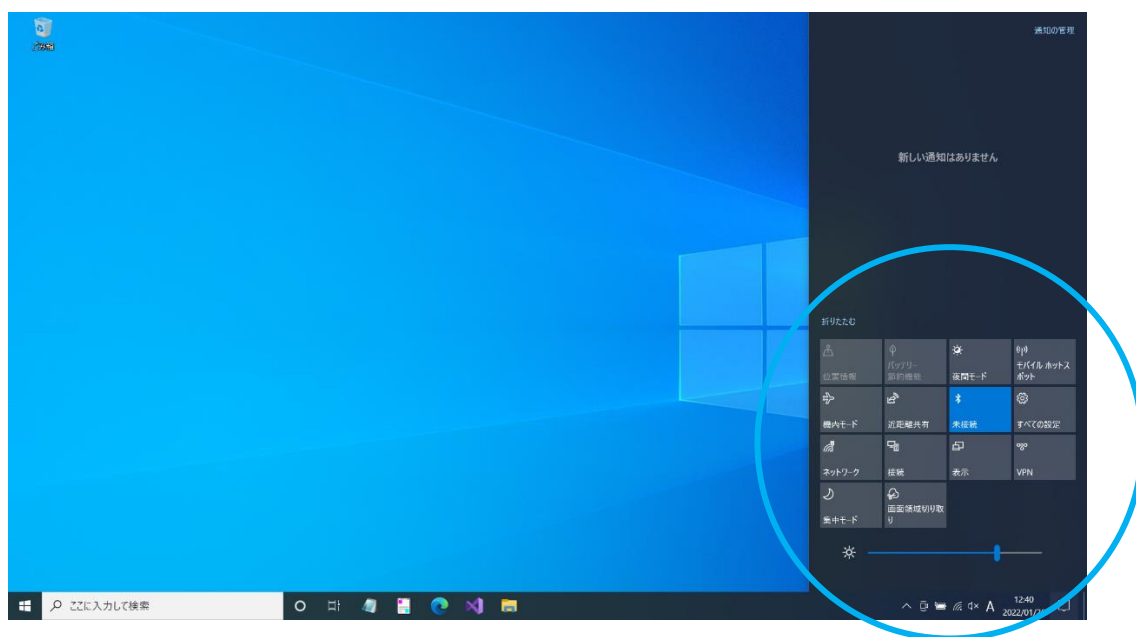
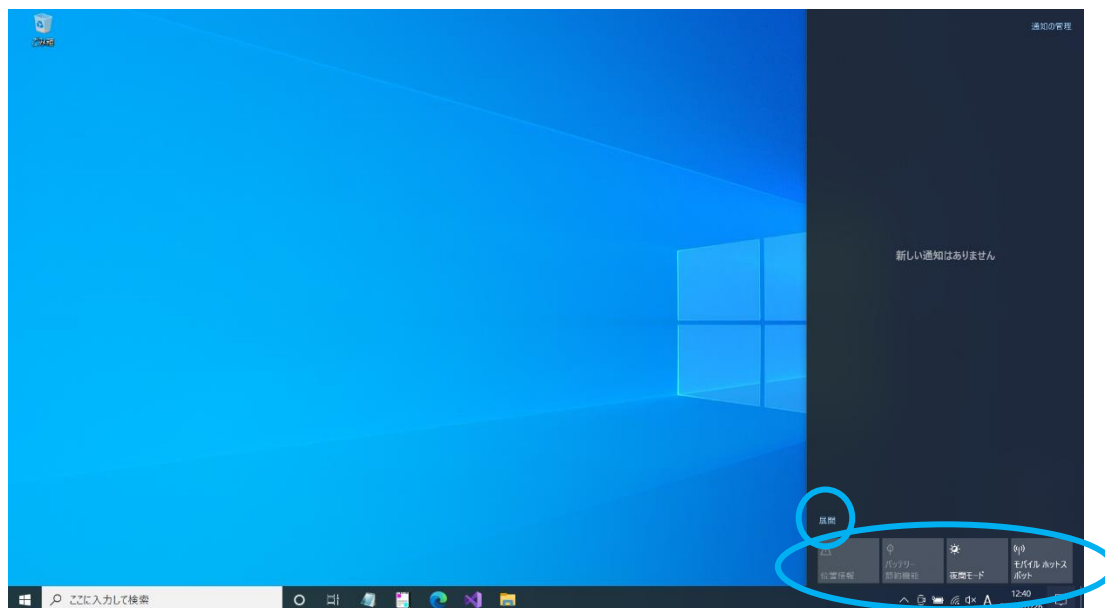
(2) Bluetooth が ON (青色) になっている事を確認してください。



※OFF（グレー）だった場合は、Bluetoothのパネルを押してONにしてください。

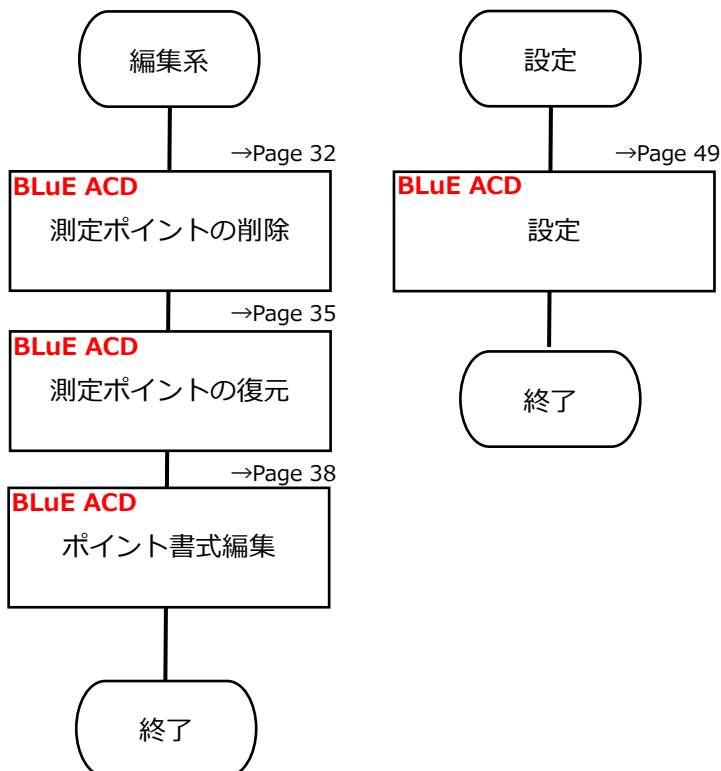


※アクションセンターを開いた際、下図のように表示され、Bluetoothのパネルが見えない場合は、展開を押してください。





## 5.2 機能の流れ



図面上に測定ポイント（リボンメニュー「新規ポイントの作成」）を作成して、この測定ポイントに対して測定器からの測定値を反映することができます。

「設定」では、測定ポイントのデフォルトの書式を変更できるため、事前に図面に沿った書式を設定することをお勧めします。また、「ポイント書式編集」では、すでに作成されている測定ポイントの形状・色・サイズ・測定値の表示方法(単位あり/なし)が変更できます。

## 5.3 システムを起動する

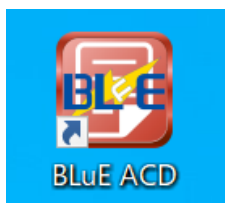
### 5.3.1 システムを起動する (BLuE)

- (1) デスクトップ上にある専用アイコンからシステムを起動します。



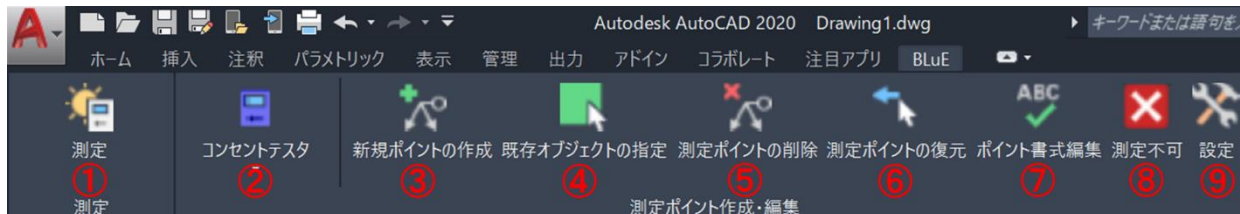
### 5.3.2 システムを起動する (BLuE ACD)

- (1) デスクトップ上にある専用アイコンからシステムを起動します。



### 5.3.3 BLuE リボンメニュー表示

(1) BLuE ACD アイコン(赤色のアイコン)を押下すると AutoCAD が起動し、BLuE ACD のリボンメニューが表示されます。

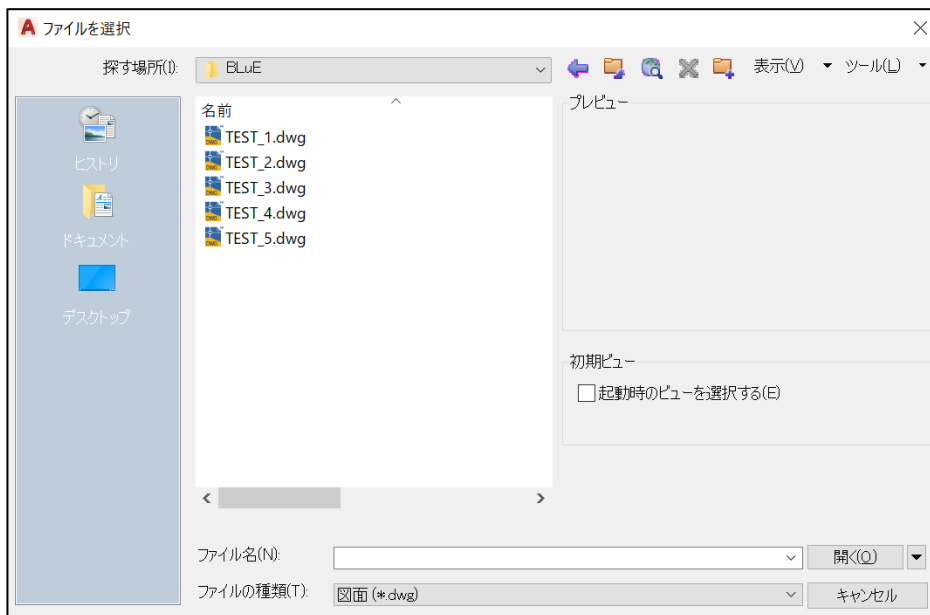


No.	リボンメニュー	機能内容
①	測定	測定器の測定データを測定ポイントへ反映します。
②	種別選択	処理する測定器を選択します。
③	新規ポイントの作成	新規に測定ポイントを作成します。
④	既存オブジェクトの指定	(コンセントテストのみ) Tfas 等で作成したコンセントシンボルを自動的に測定ポイントとして指定します。
⑤	測定ポイントの削除	作成された測定ポイントを削除します。
⑥	測定ポイントの復元	削除された測定ポイントを復元させます。
⑦	ポイント書式編集	作成された測定ポイント/測定結果の書式を編集します。
⑧	測定不可	(コンセントテストのみ) 測定ポイント(コンセントシンボル)の色を変更します。
⑨	設定	デフォルトの測定ポイント/測定結果の書式を設定します。

## 5.4 図面を開く

### 5.4.1 既存図面を開く

使用する既存図面を開きます。



## 5.4.2 新規図面を開く

新規図面を開きます。

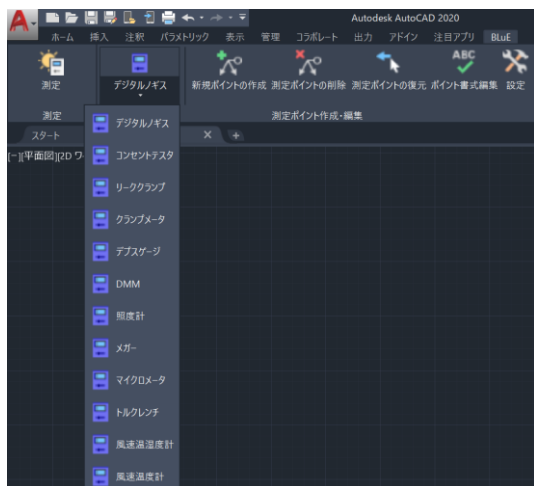


## 5.5 測定ポイントを作成する

### 5.5.1 種別選択

測定種別を選択します。(起動直後は「デジタルノギス」になっています。)

選択可能な種別：デジタルノギス、コンセントテスタ、リーククランプ、クランプメータ、デブスゲージ、DMM、照度計、メガー、マイクロメータ、トルクレンチ、風速温湿度計、風速温度計

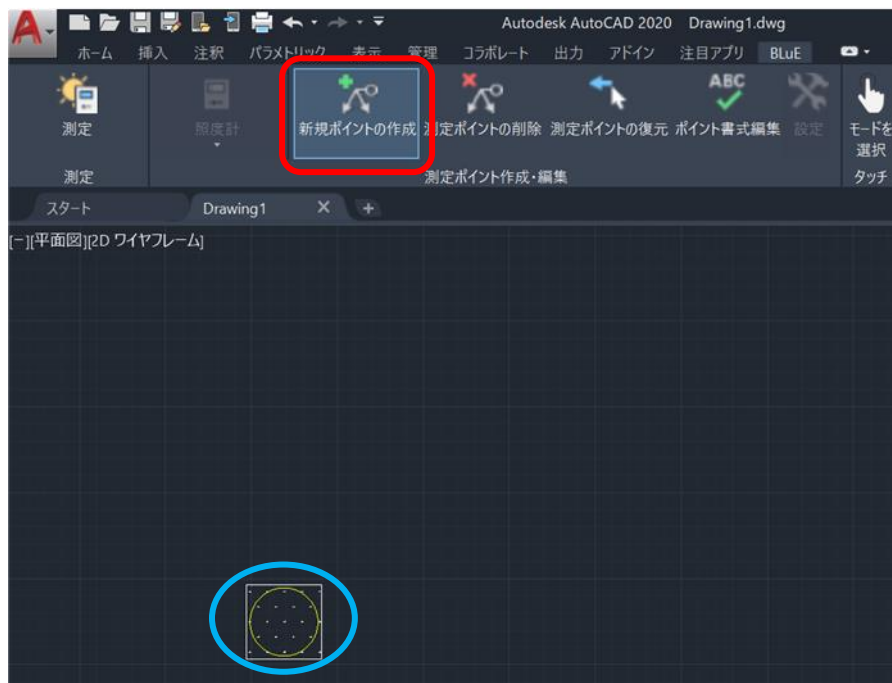


※種別選択から測定項目を選択することにより、

例えば、測定種別を「照度計」に設定し、測定ポイントを作成すると、照度測定専用の測定ポイントとして生成されます。(属性情報に反映されます) そのため、照度計以外の測定値を入力することができません。必ず、各操作をする前に、測定種別から対象となる測定項目を選択してください。

## 5.5.2 測定ポイントの作成

(1) リボンメニューの「新規ポイントの作成」を押下し、図面上の任意の個所を選択すると測定ポイントが作成されます。



測定ポイントのデフォルト形状は、以下となっています。

形状を変更したい場合は、

「5.12 測定ポイントの書式を変更する」、「5.16.1 測定ポイントの書式設定(デフォルト値)」を参照ください。

形状“O”：コンセントテスト以外

コンセントテストの形状：2極コンセント

測定ポイントの作成を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ESC キーを押下
- ・リボンメニューの「新規ポイントの作成」を再度押下

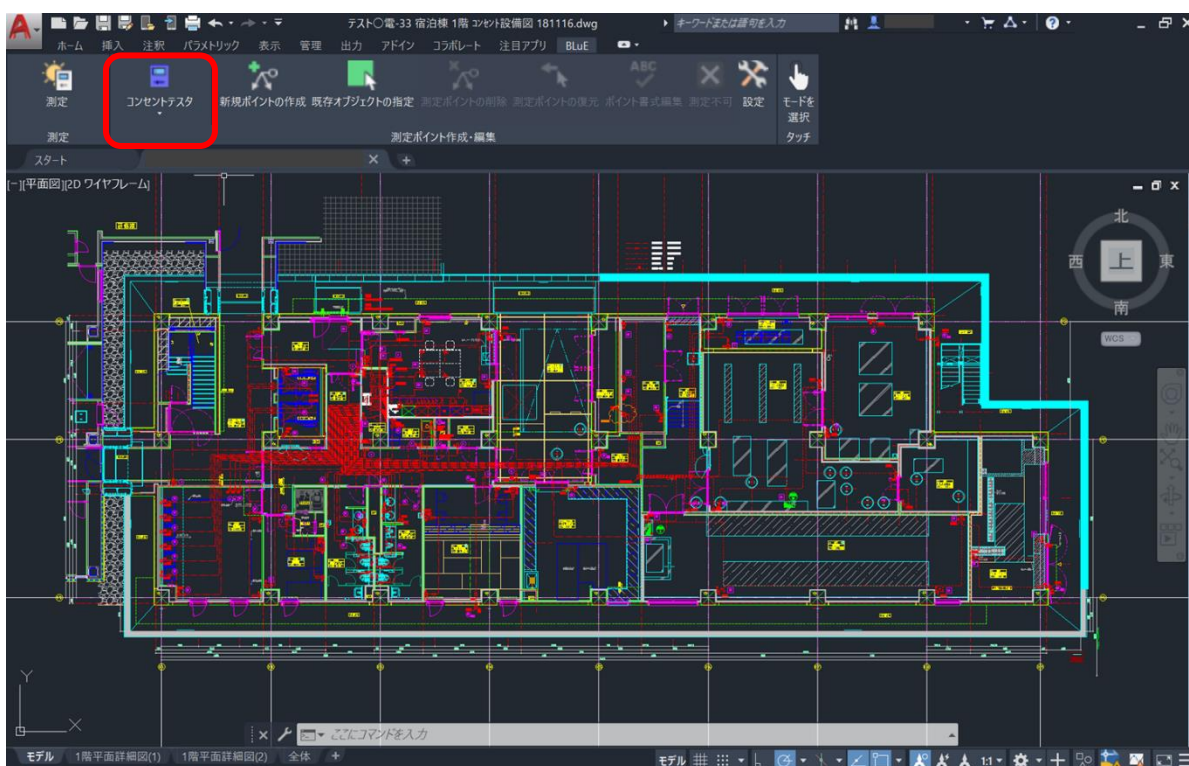
### 5.5.3 測定ポイントを既存オブジェクトから作成（**コンセントテストの場合のみ**）

図面上に描かれているコンセントシンボルを測定ポイントとして設定することができます。

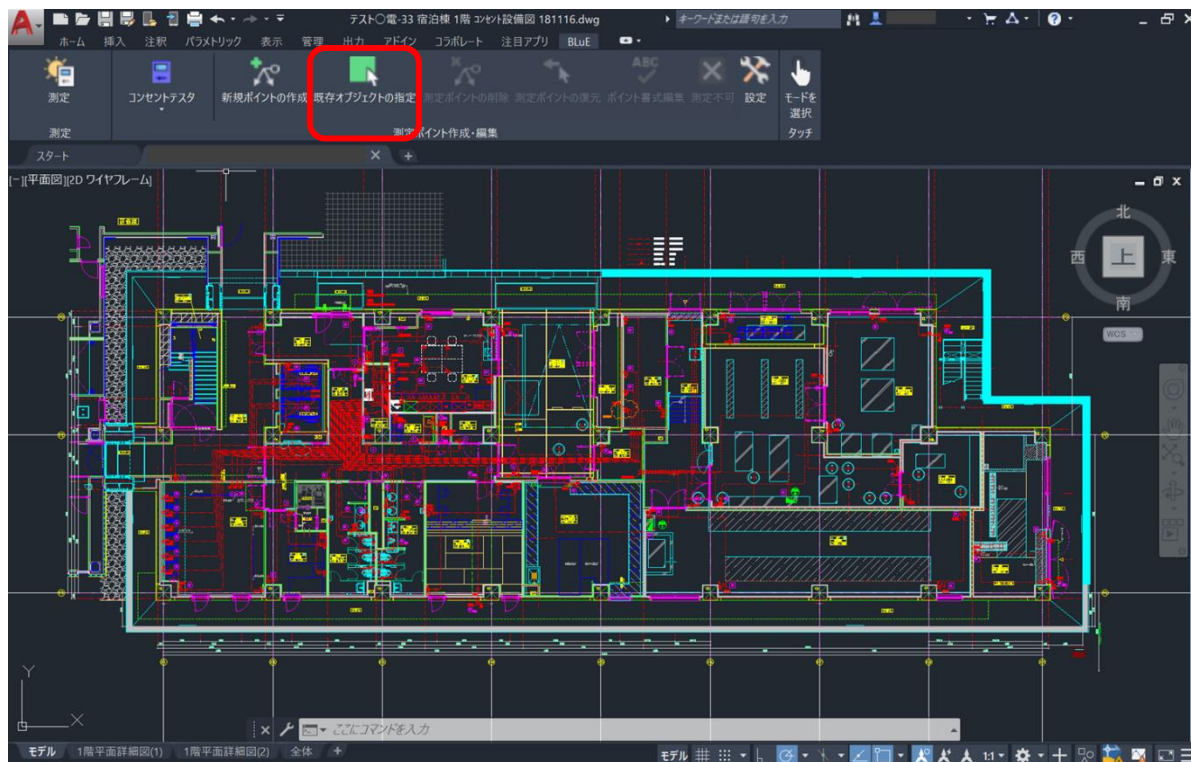
#### 【注意点】

**Tfas 等で作成したコンセント図面を DWG 変換する際、「DWG/DXF Ver を 2013 以上」に設定し、保存してください。「DWG/DXF Ver を 2013 以上」に設定していないと、動作しない恐れがあります。必ずご確認ください。**

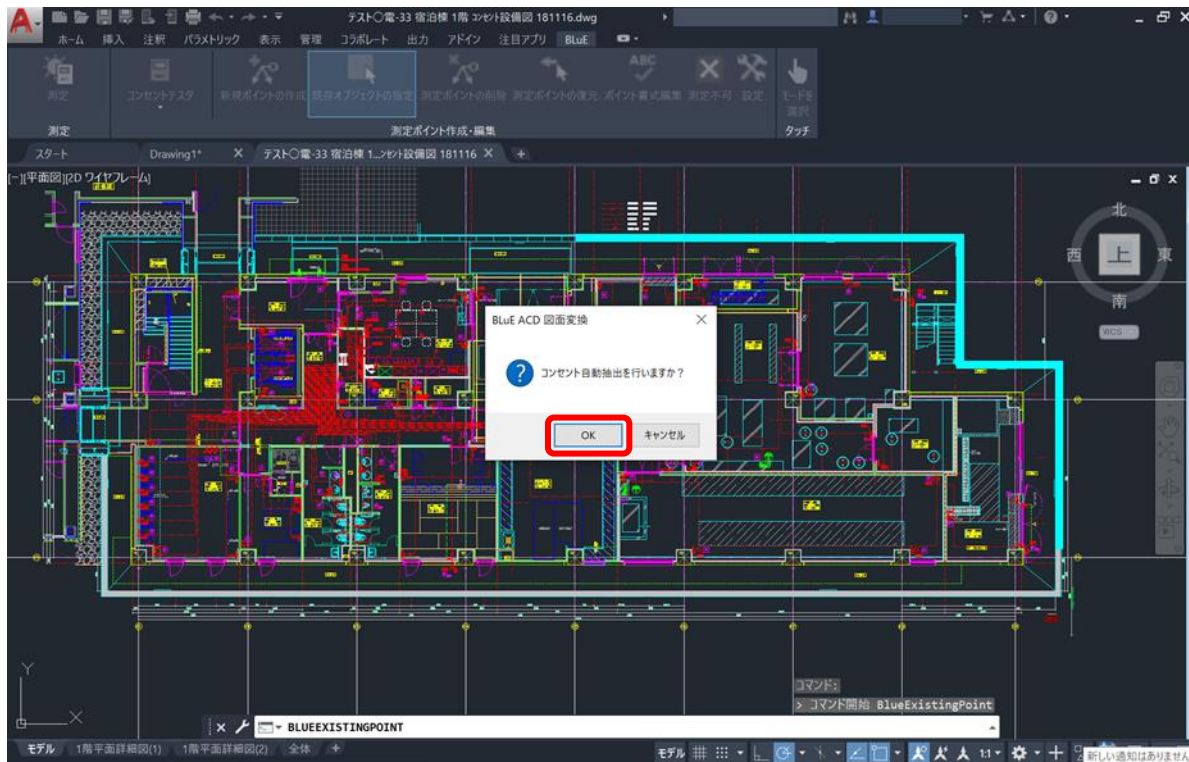
- (1) 上記注意点を確認したうえで、使用するコンセント図面を開きます。既存図面の開き方については、「5.4.1 既存図面を開く」を参照ください。使用する図面を開いたら、種別選択を「コンセントテスト」に設定します。



(2) 「既存オブジェクトの指定」 ボタンを押下します。

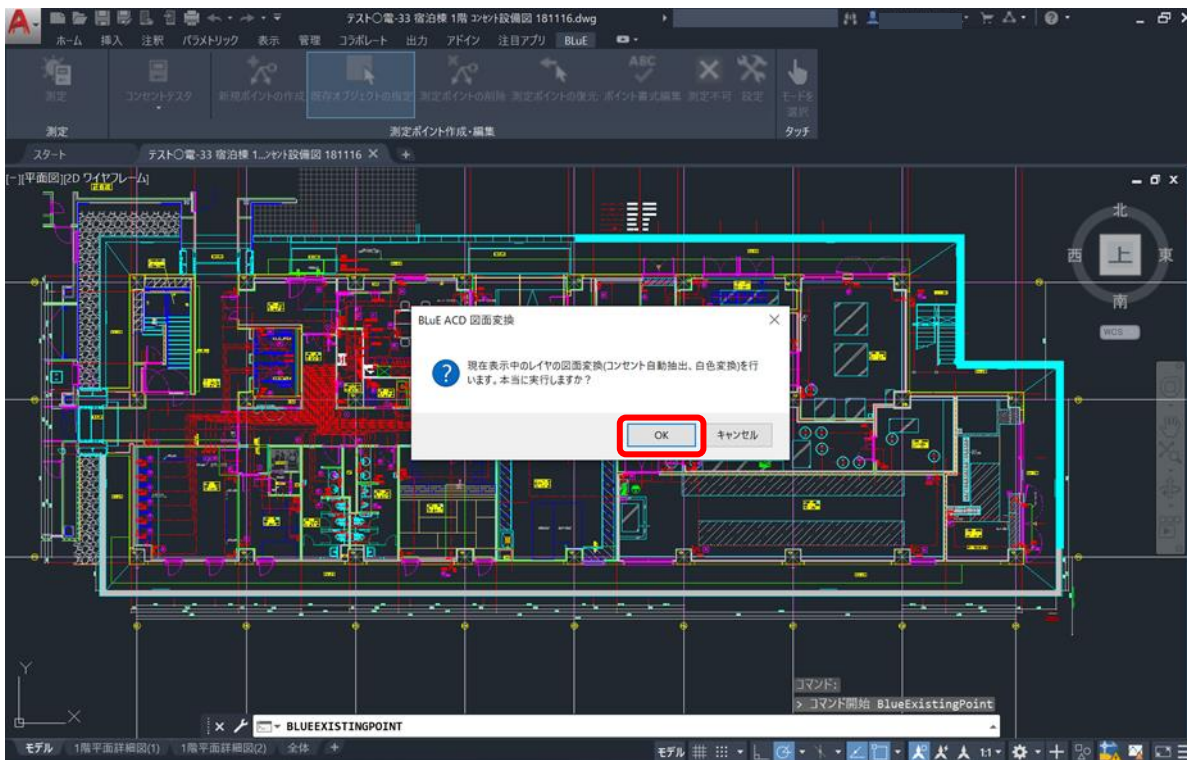


押下すると、図面上に描かれているコンセントシンボルの自動抽出を行うダイアログが表示されます。「OK」ボタンを押下します。

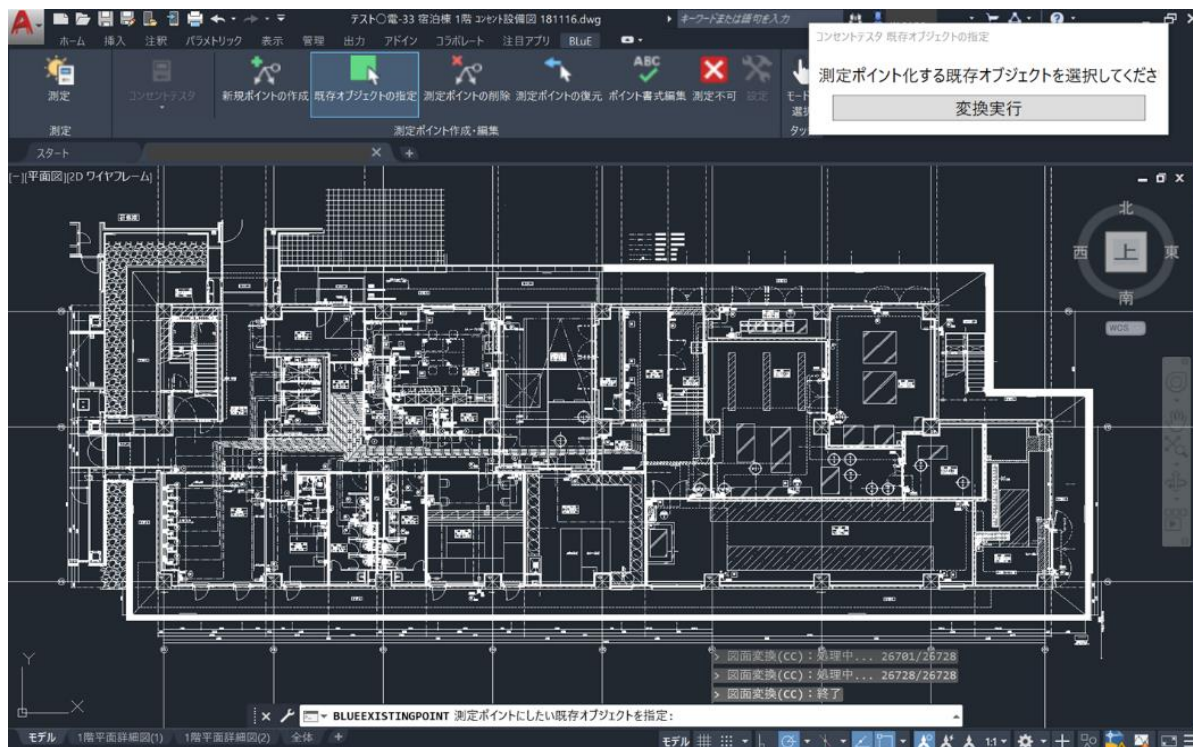


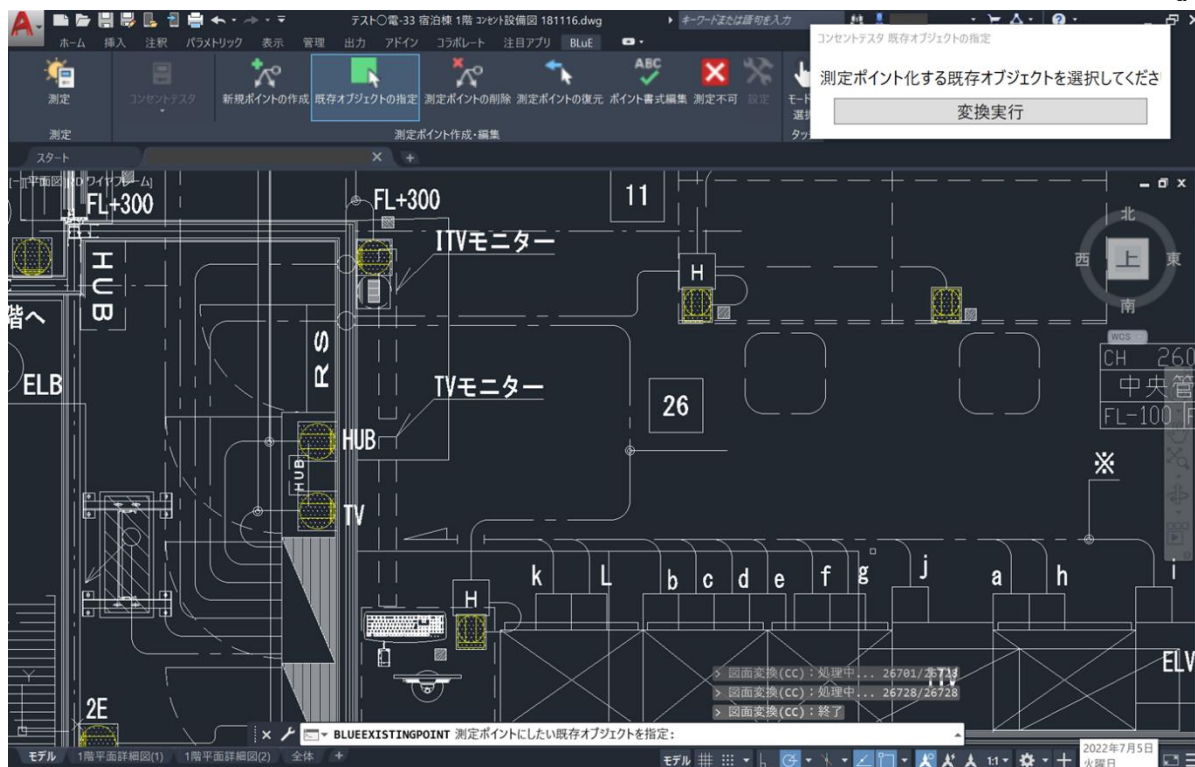


押下後、自動抽出したコンセントシンボル以外を強制的に白黒変換する旨のダイアログが表示されます。「OK」ボタンを押します。



しばらくすると、コンセントシンボルだけが黄色で表示され、それ以外は白黒変換されます。(図面自体のデータ容量によって、変換時間が異なります。)





上記手順によって、コンセントシンボルを測定ポイントとして設定することができます。

既存オブジェクトの指定を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

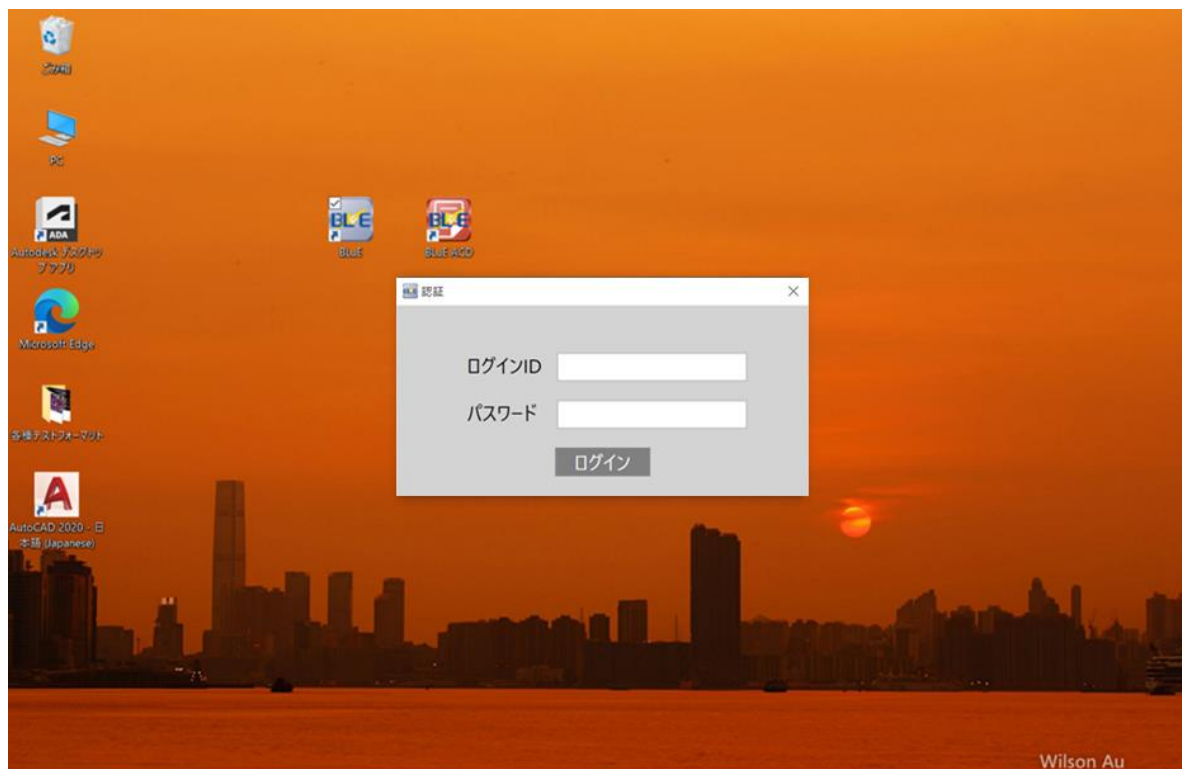
- ・ESC キーを押下
- ・リボンメニューの「既存オブジェクトの指定」を再度押下

## 5.6 測定器と BLuE を接続する

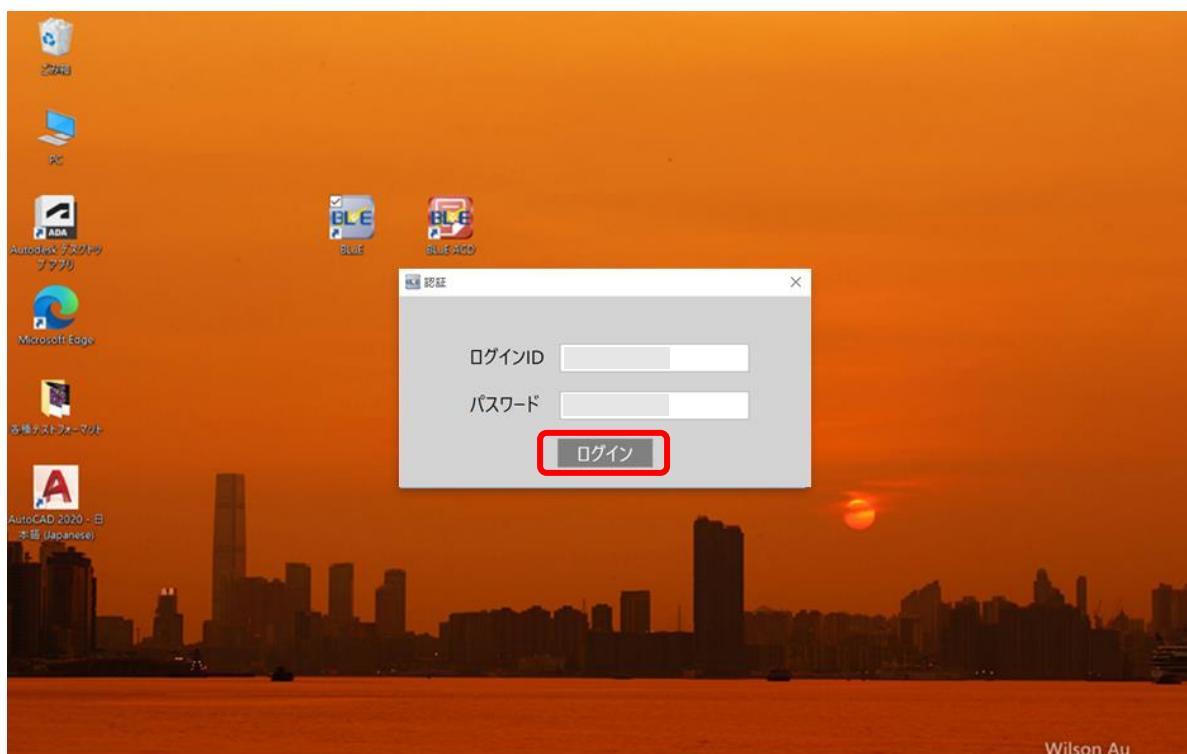
(1) BLuE アイコン(水色のアイコン)を起動します。

アイコンをダブルタップすると、認証画面が表示されます。

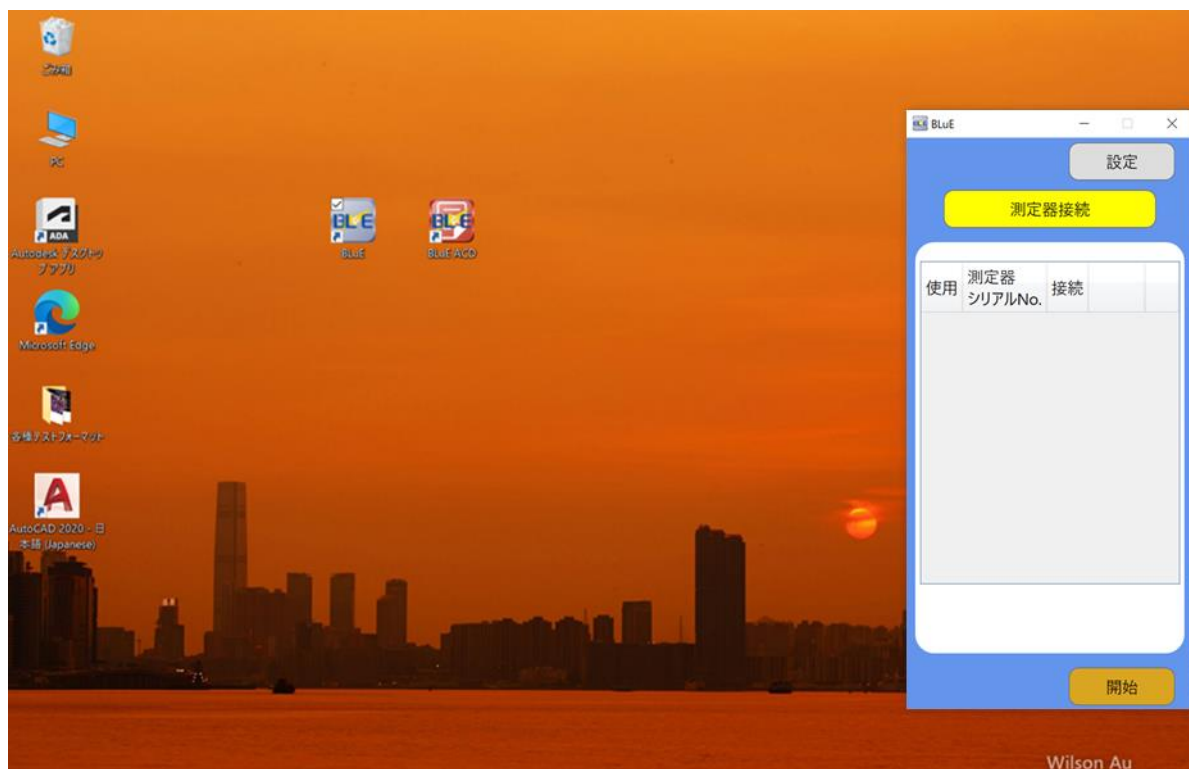
※ライセンス認証を行うにあたっての注意点が P.1 に記載してあります。必ずご確認ください。



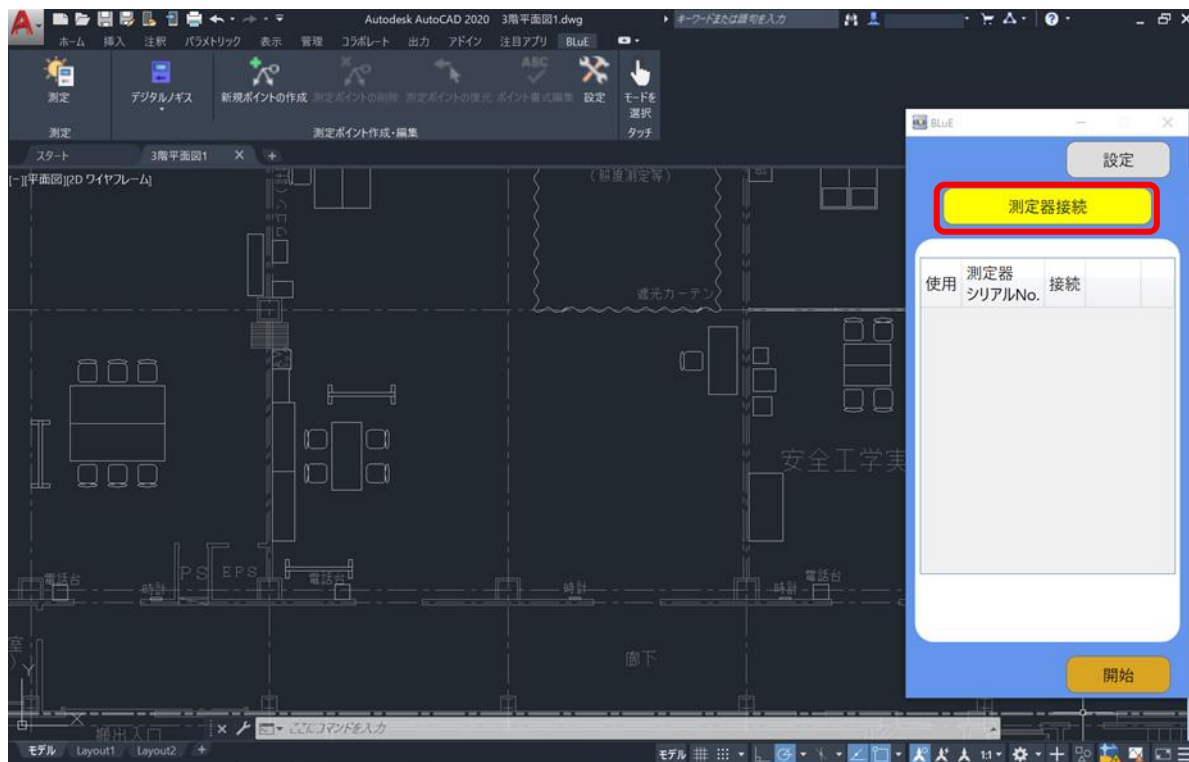
(2) 「ユーザーID・パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンを押します。



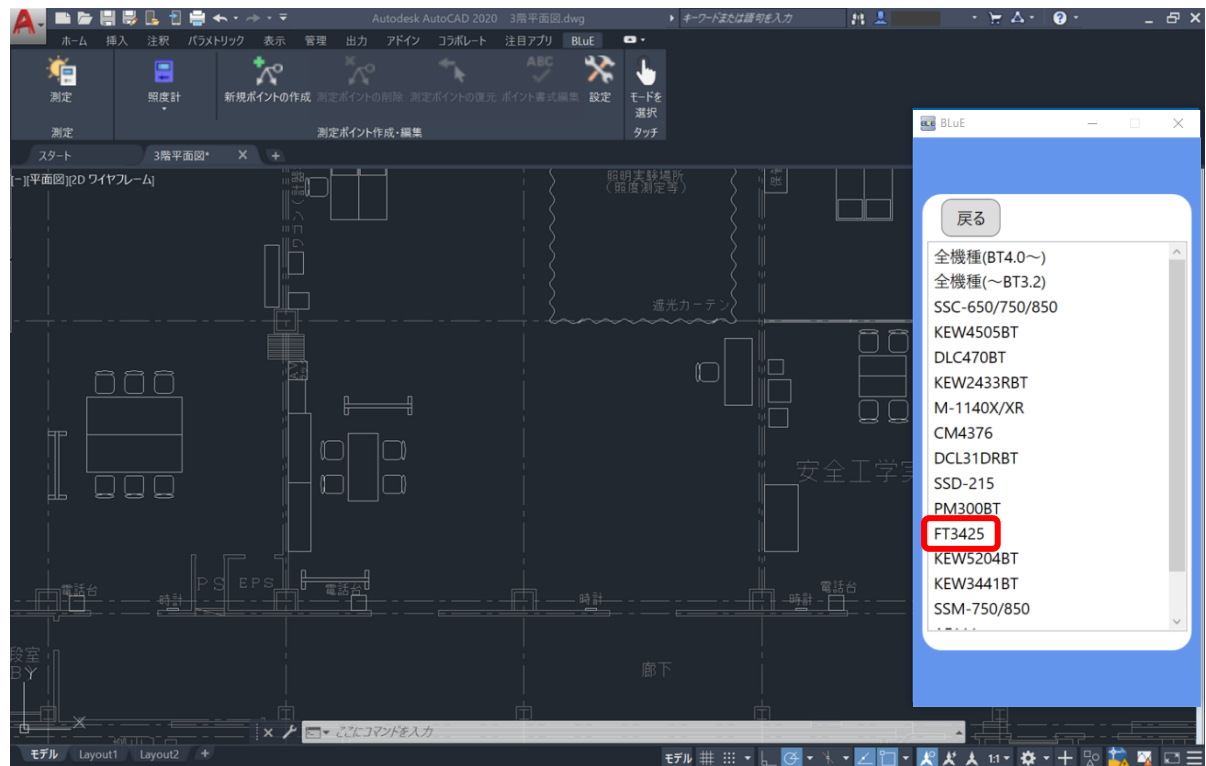
(3) 「ログイン」 ボタン押下後、下記のようになれば OK です。



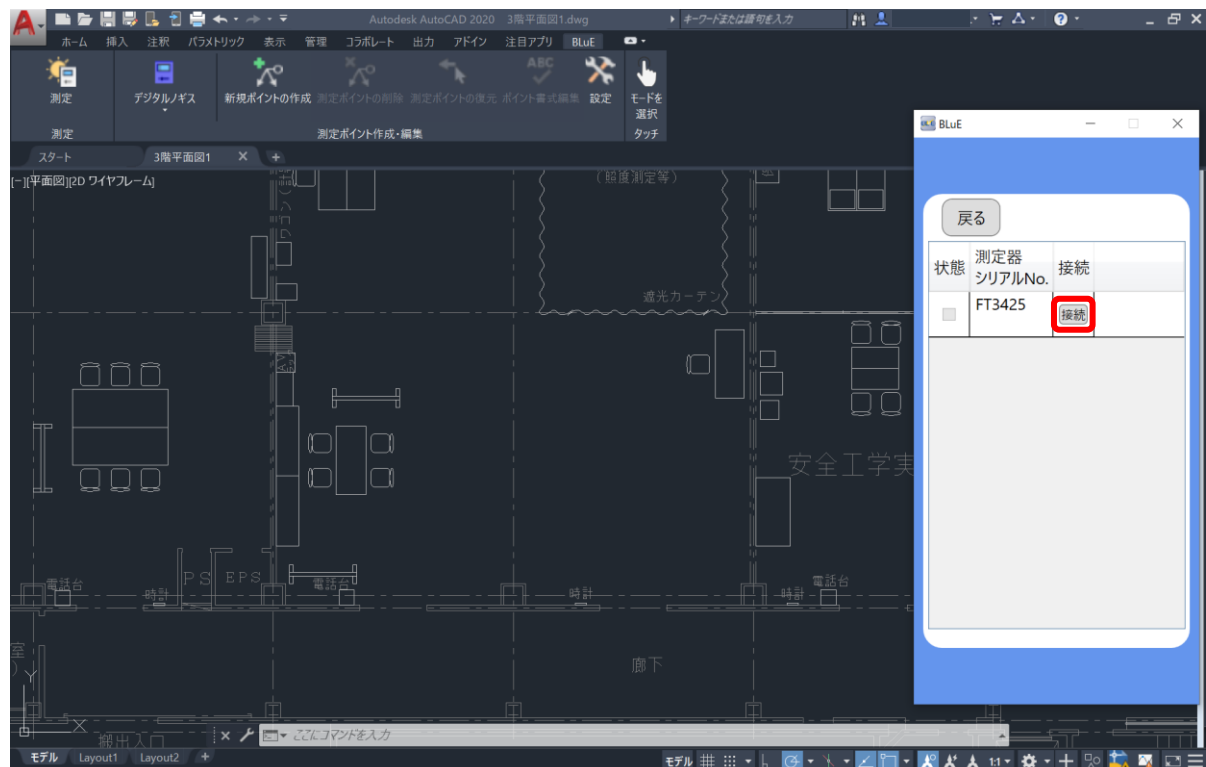
(4) 使用する測定器を PC に近づけた状態で、測定器接続ボタンを押下します。



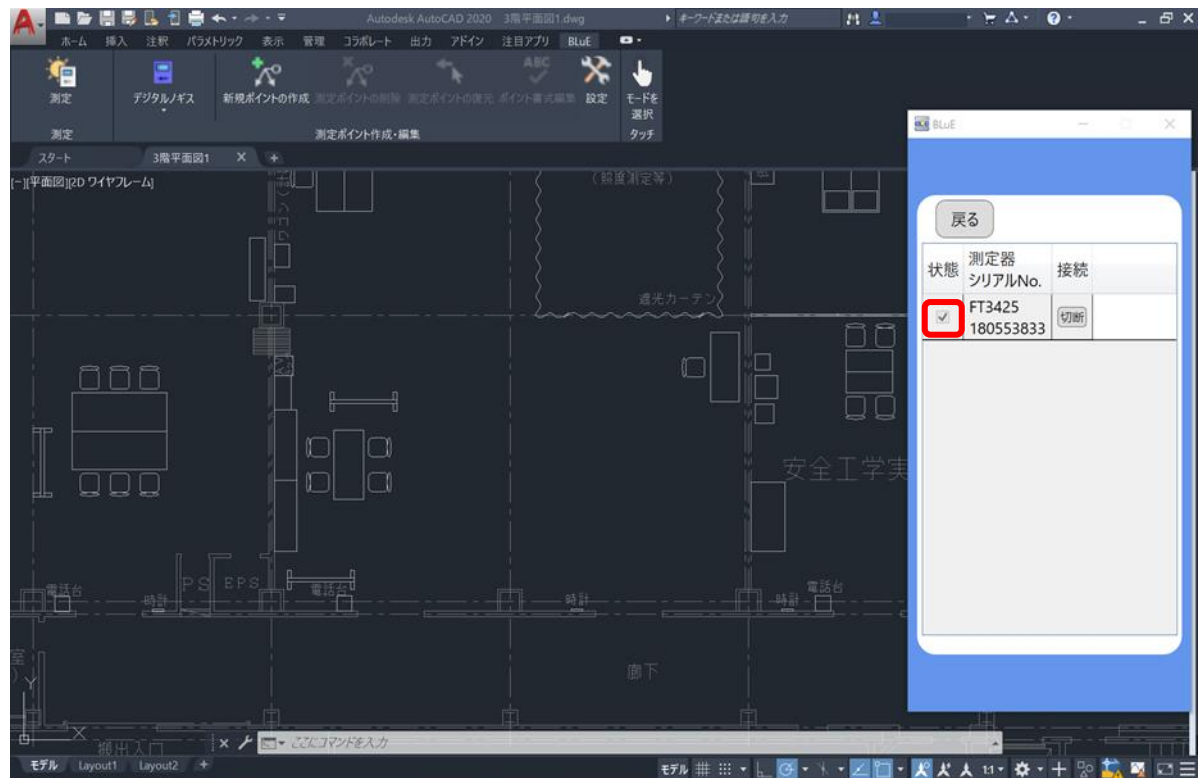
(5) 接続したい機種を選択します。



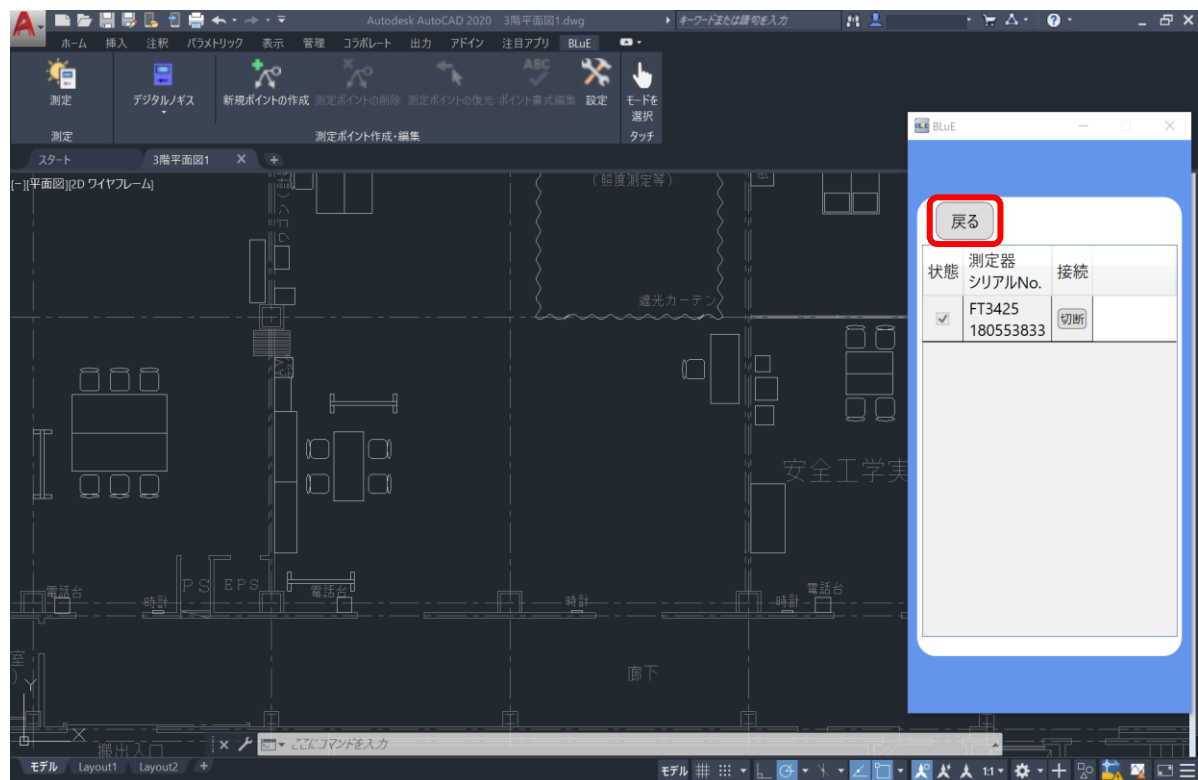
(6) 接続したい測定器がリスト上に表示されたら、「接続」ボタンを押下します。



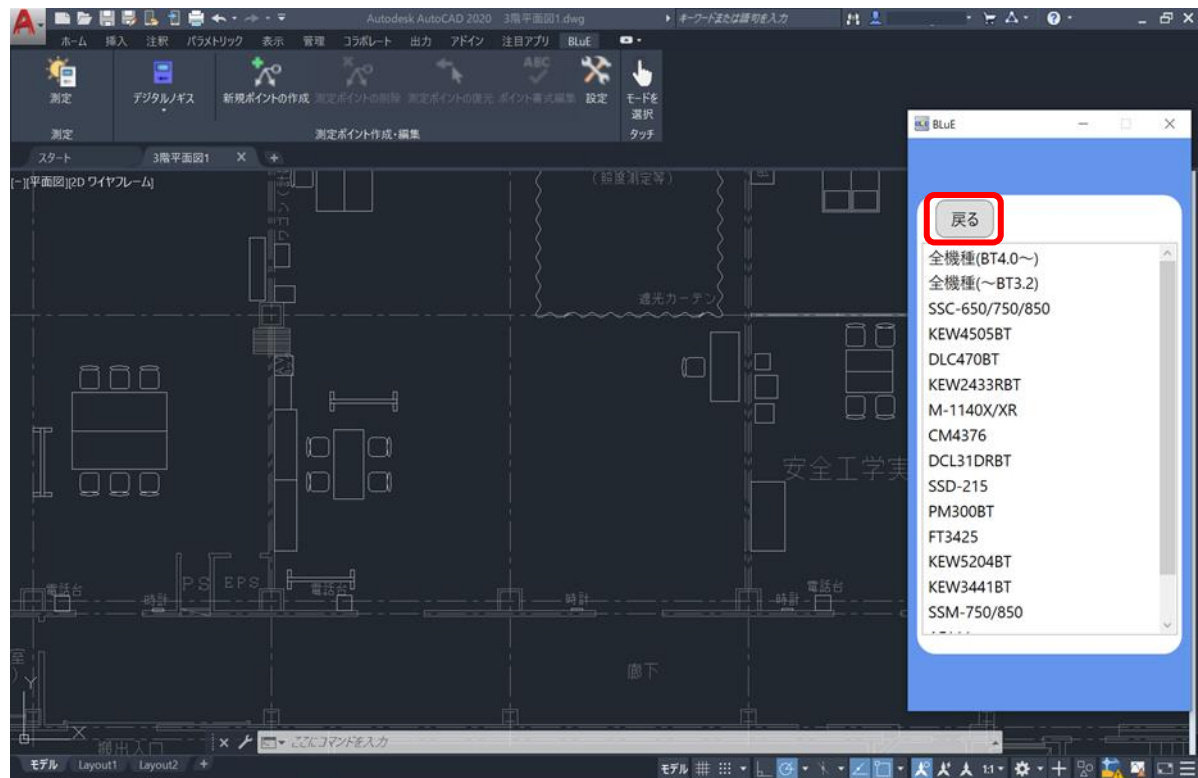
(7) 接続状態チェックボックスにチェックが入れば接続完了です。



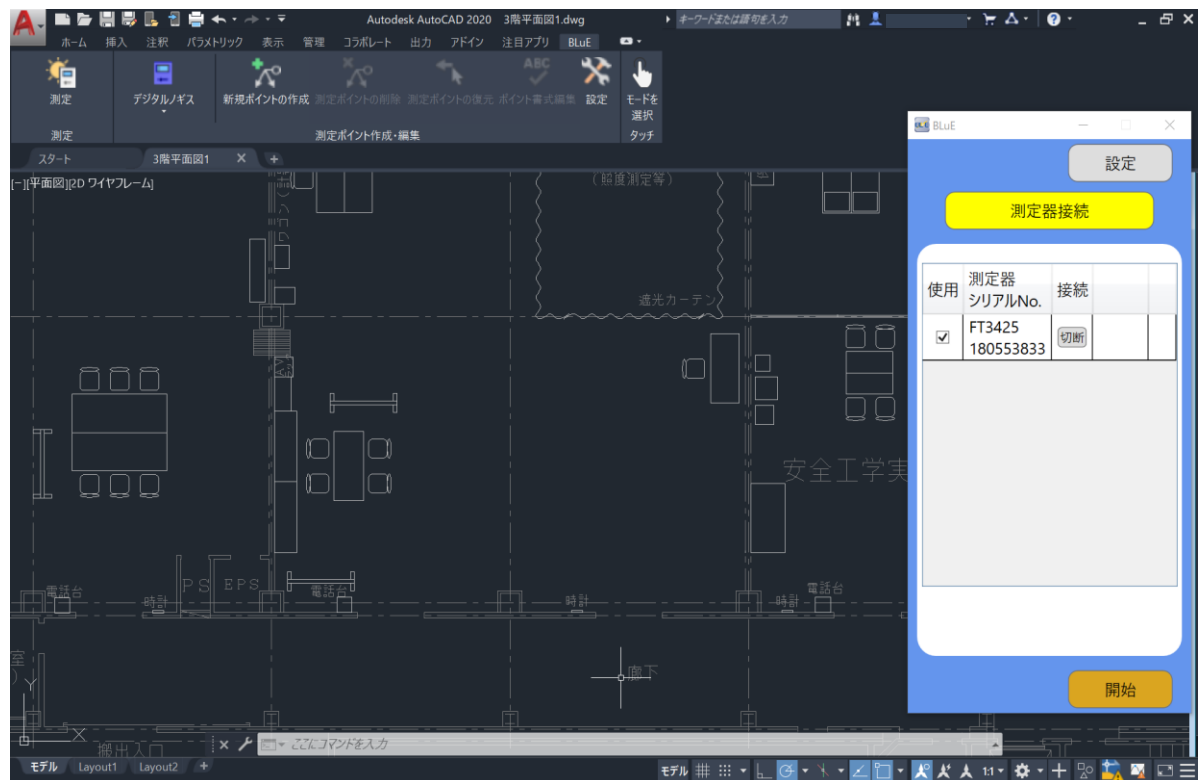
(8) 「戻る」ボタンを押下します。



(9) 「戻る」ボタンを押下します。



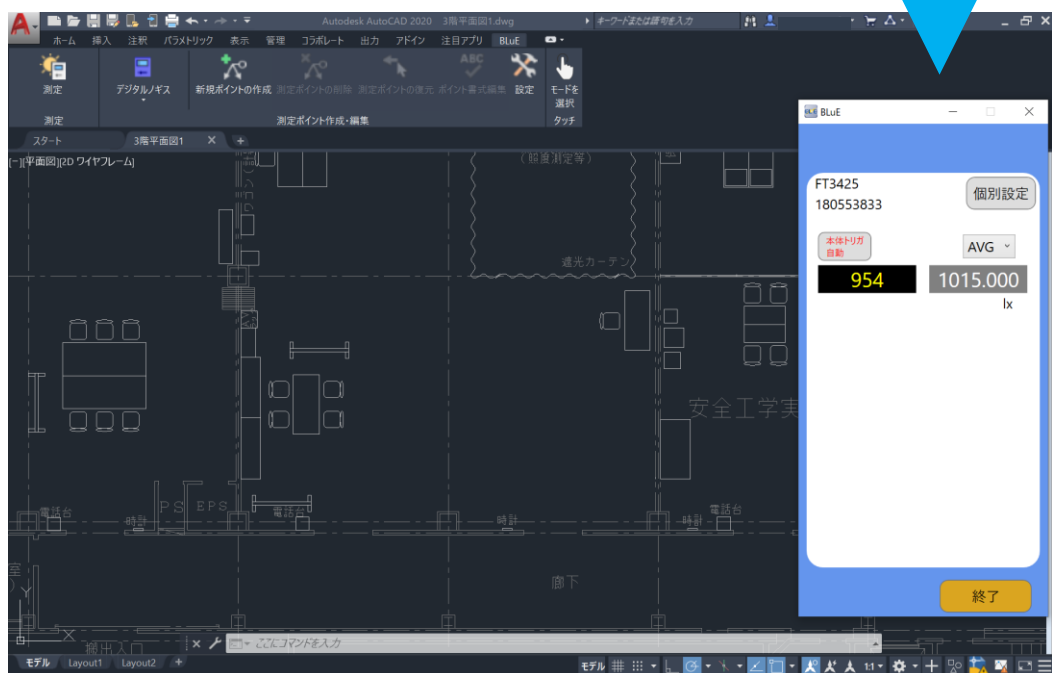
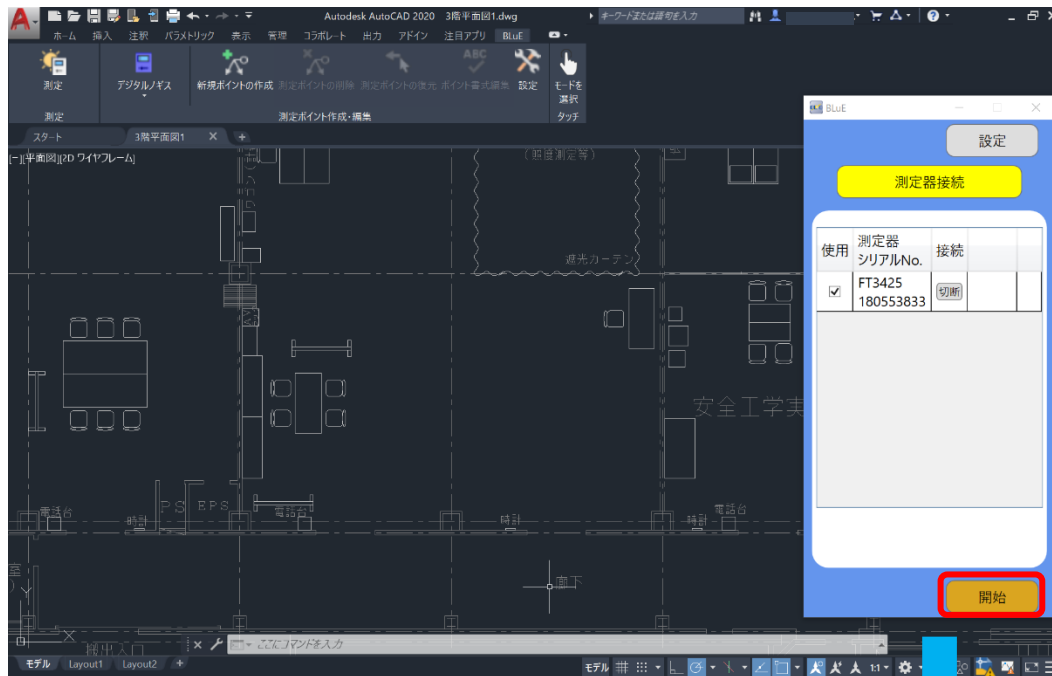
(10) 下図のようにメイン画面に戻れば、完了です。



## 5.7 測定器で測定した値を反映する

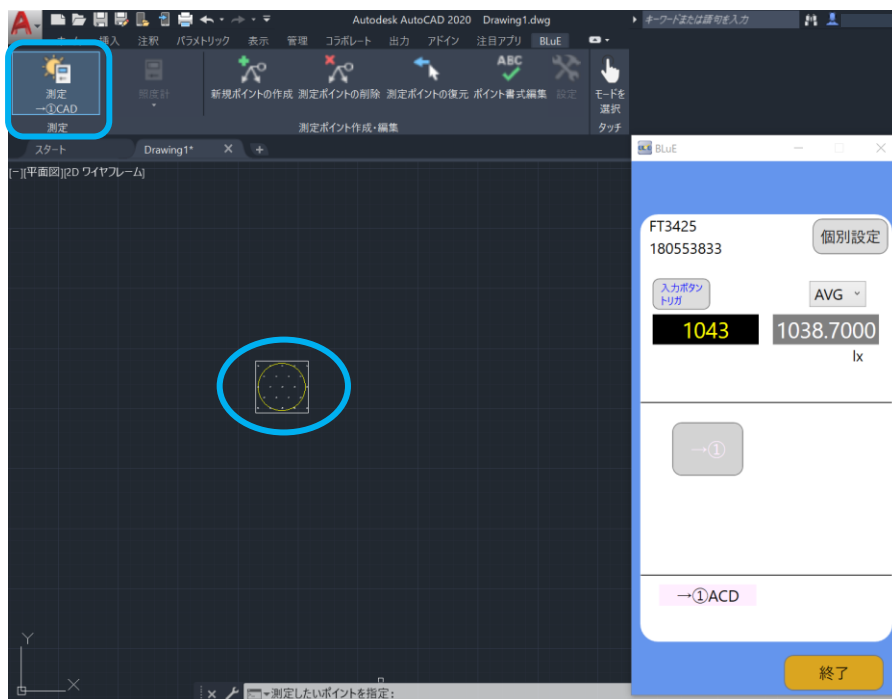
(1) BLuE の開始ボタンを押下します。

押下することにより、測定画面（測定値表示）を表示します。

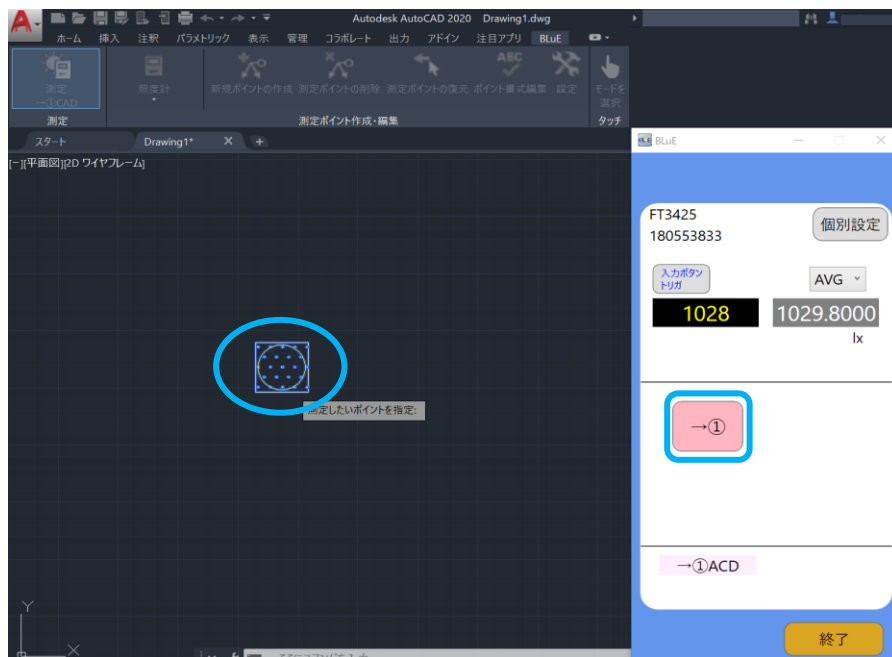




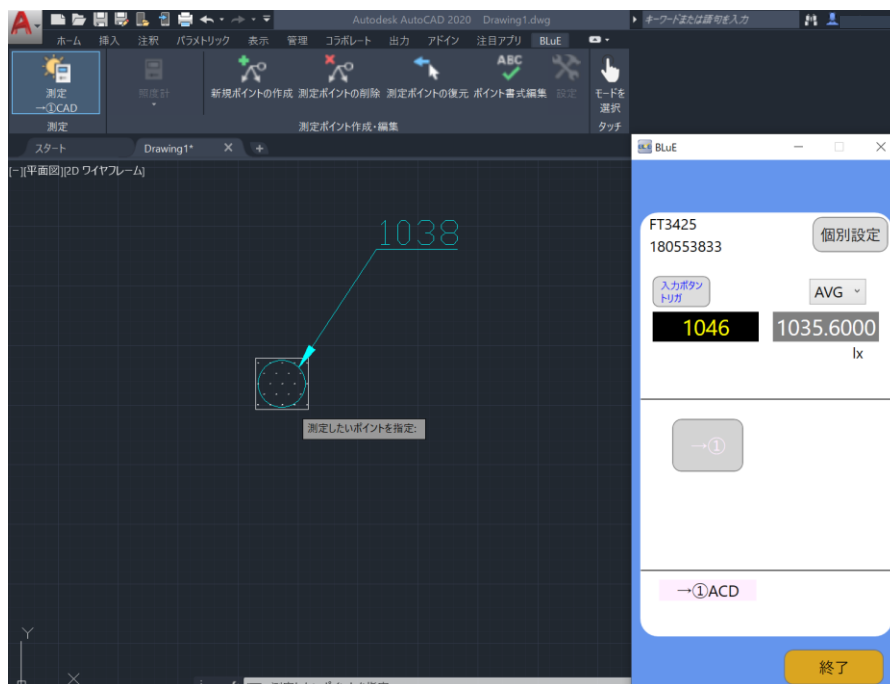
- (2) リボンメニューの「測定」ボタンを押下すると、該当する測定ポイントが網掛け表示されます。また、リボンメニュー「測定」ボタンを押下することにより、「測定」ボタンの下と測定画面（測定値表示）に（→①CAD）の文字が表示されます。（複数の AutoCAD を開いた際に、どの AutoCAD 画面と測定画面のボタンが紐づいているかわかるようになっていきます）



- (3) 網掛けされた測定ポイントをピックすると、網掛けが青色に変化し、測定画面の測定ボタンがピンク色に変わり、測定できる状態となります。



(4) 測定画面の測定ボタン（→①）を押下すると、ピックした測定ポイントに対して測定値が反映されます。

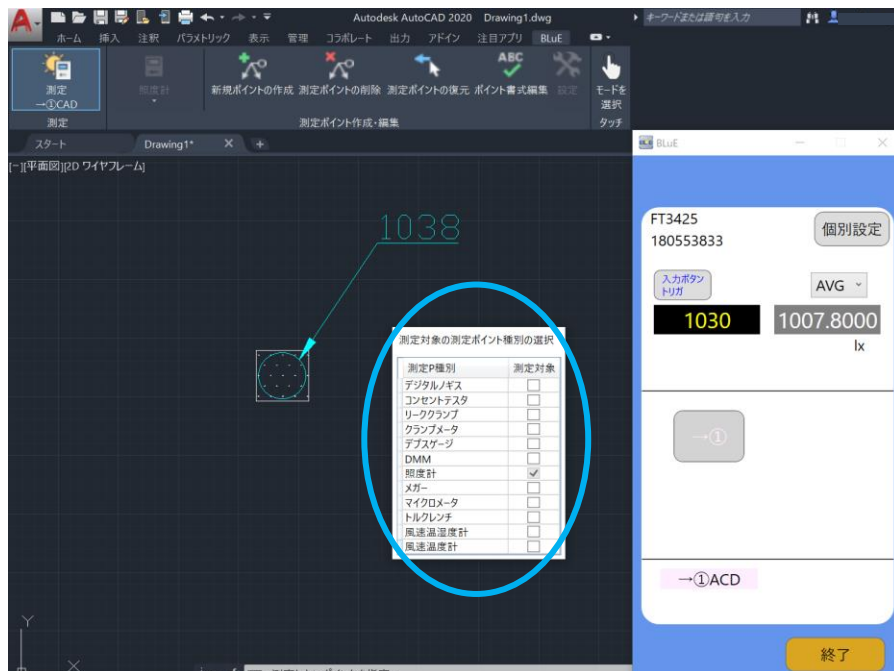


(5) 測定を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ ESC キーを押下
- ・ リボンメニューの「測定」を再度押下

### 5.7.1 測定対象の測定ポイント種別選択

測定時に測定対象の測定ポイントを絞り込むことができます。「測定対象の測定ポイント種別選択ダイアログ」で測定対象の測定器種別をチェックすることで、対象となる測定ポイントのみを網掛け表示させることができます。複数の測定ポイントが存在する場合に、測定対象の測定器種別をチェックすることにより、効果的に測定値の反映を行うことができます。



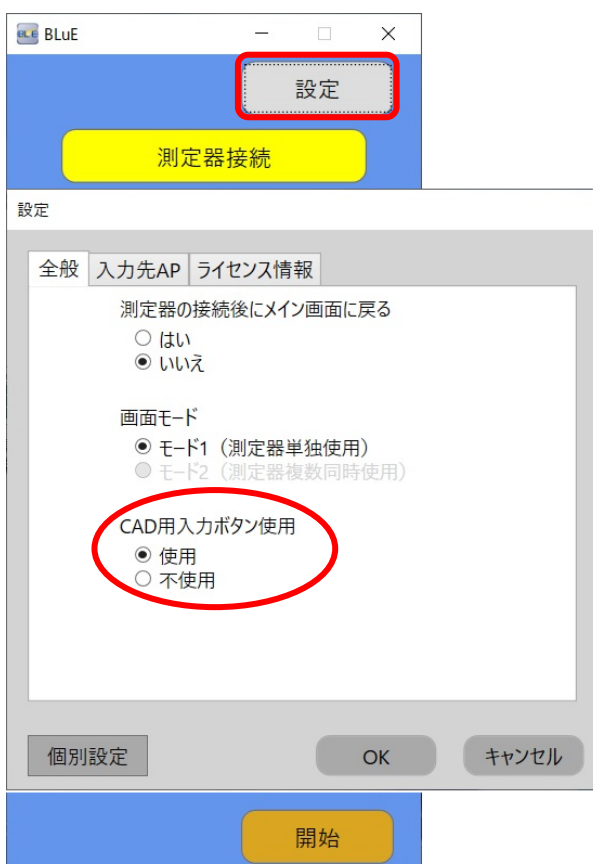
### 5.7.2 測定ポイントへの手動/自動反映

測定値の反映方法には、手動/自動の2パターンがあります。

測定画面(BLuE)の「設定」→「全般」タブ→「CAD用入力ボタン使用」 使用/不使用にて設定  
できます。

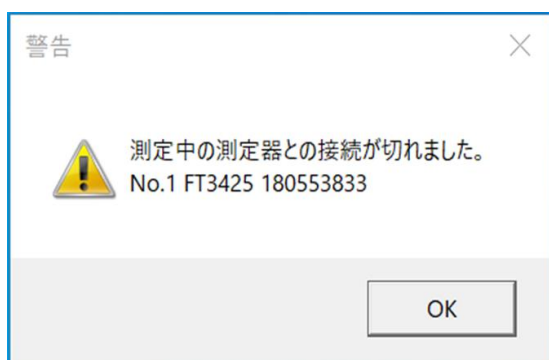
使用：測定ポイントに対してピックし測定画面(BLuE)の測定ボタン(→①)を押下で測定値を反映  
する

不使用：測定画面(BLuE)の測定ボタン(→①)を使用せず、測定ポイントに対してピックした時点  
で自動的に測定値を反映する



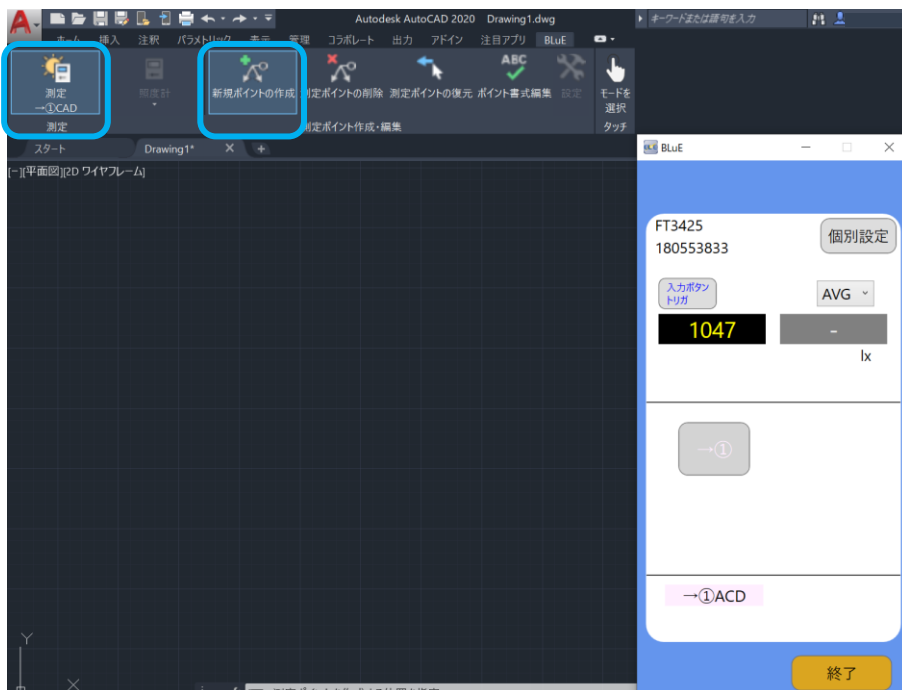
### 5.7.3 測定時の注意点

- (1) 測定画面(BLuE)で接続している測定器と AutoCAD 上の測定ポイント種別が、同じでないと測定ポイントに測定値を反映することができません。
- (2) 測定画面(BLuE)が測定値を表示する画面になっていないと測定値を反映することができません。
- (3) 測定器との接続が切れている場合、下図のエラーダイアログが表示されます。  
OK を押してエラーダイアログを閉じ、再度測定器との接続を行ってください。

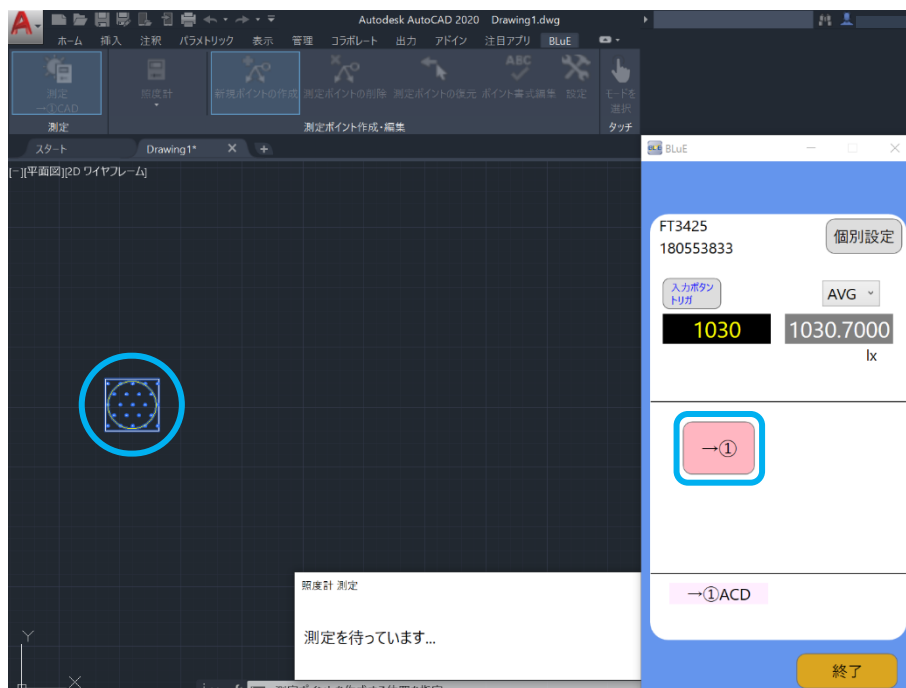


## 5.8 測定ポイント作成+測定

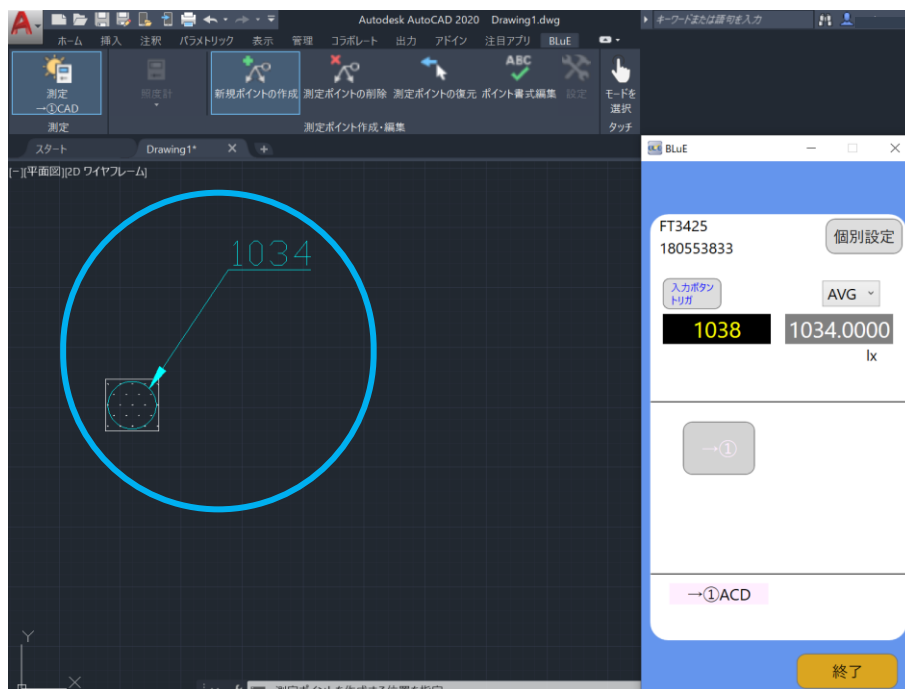
- (1) 測定ポイントの作成と同時に測定器から測定値を反映することができます。リボンメニューの「測定」と「新規ポイントの作成」を押下します。(両方が選択状態となります。)



- (2) 測定ポイントの作成座標をピックアップすると、測定画面の測定ボタン(→①)がピンク色になり、測定できる状態となります。



(3)測定ボタン(→①)を押下すると、測定値が反映されます。



(4) 測定+新規ポイントの作成を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ESC キーを押下
- ・リボンメニューの「測定」「新規ポイントの作成」を再度押下

※現在、測定値反映時に確認されている不具合

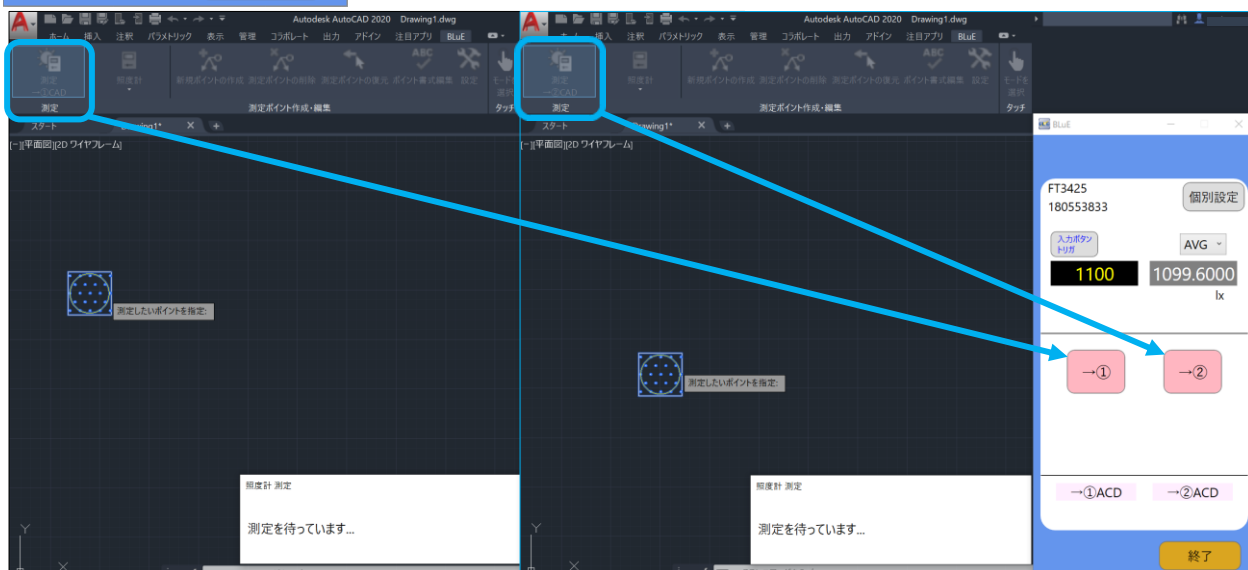
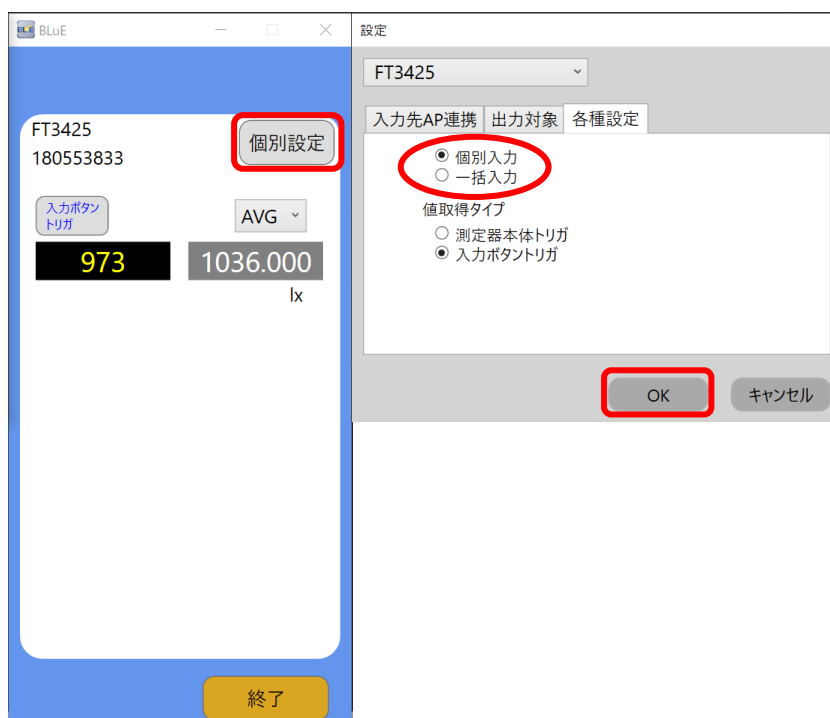
マルチ計測器 リーククランプメータ M-1140X/XR を「測定器本体トリガ」の「手動」モードで使用した場合に、BLuE ACD で測定ポイントをピック後、測定器の Bluetooth ボタンを押下しても BLuE 本体に測定値が表示されない事象が発生しております。  
当事象については、2023年2月以降のバージョンアップにおいて対策を予定しております。

## 5.9 個別入力と一括入力について

BLuE は最大 4 つまでの AutoCAD と連携することができます。4 つの AutoCAD の図面に対して、個別または一括で測定値を入力することができます。

### 5.9.1 個別入力設定

測定画面（BLuE）の「個別設定」ボタンを押下します。「各種設定」タブ内にある[個別入力]ラジオボタンを選択し、[OK]を押下します。連携した AutoCAD の数に応じた測定値入力ボタンが表示されたら、個別入力設定が完了しています。

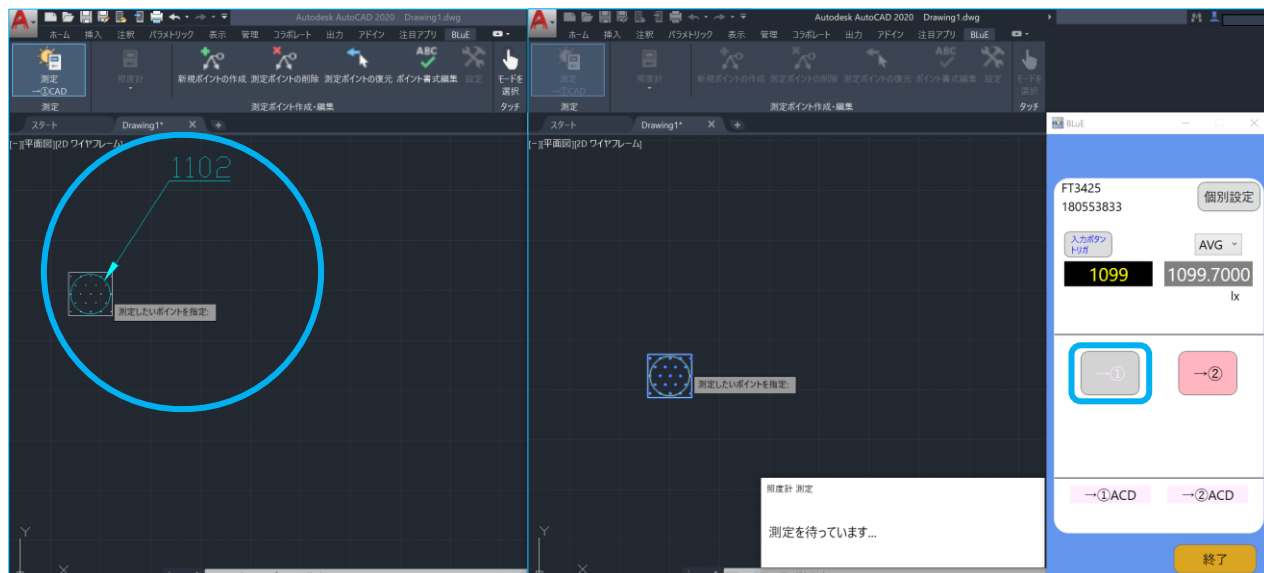




## 5.9.2 測定値反映

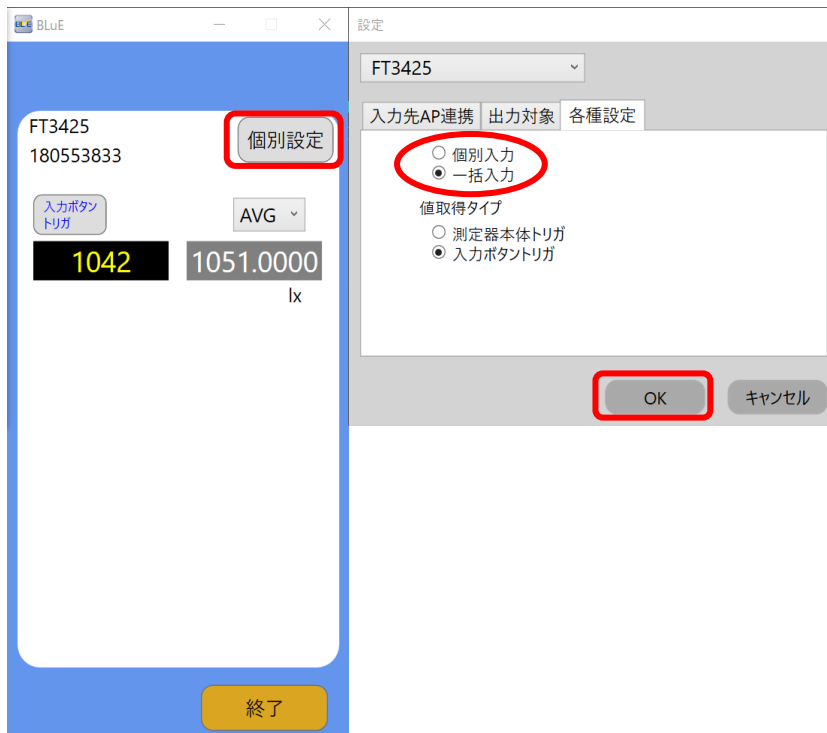
連携した AutoCAD に対応した測定値入力ボタンを押下します。測定値が対応した AutoCAD 図面の測定ポイントに反映されます。

以下の場合、左の AutoCAD 図面と測定画面 (BLuE) の測定値入力ボタン「→①」が連携している為、「→①」を押下すると、左の AutoCAD 図面上に測定値を反映します。



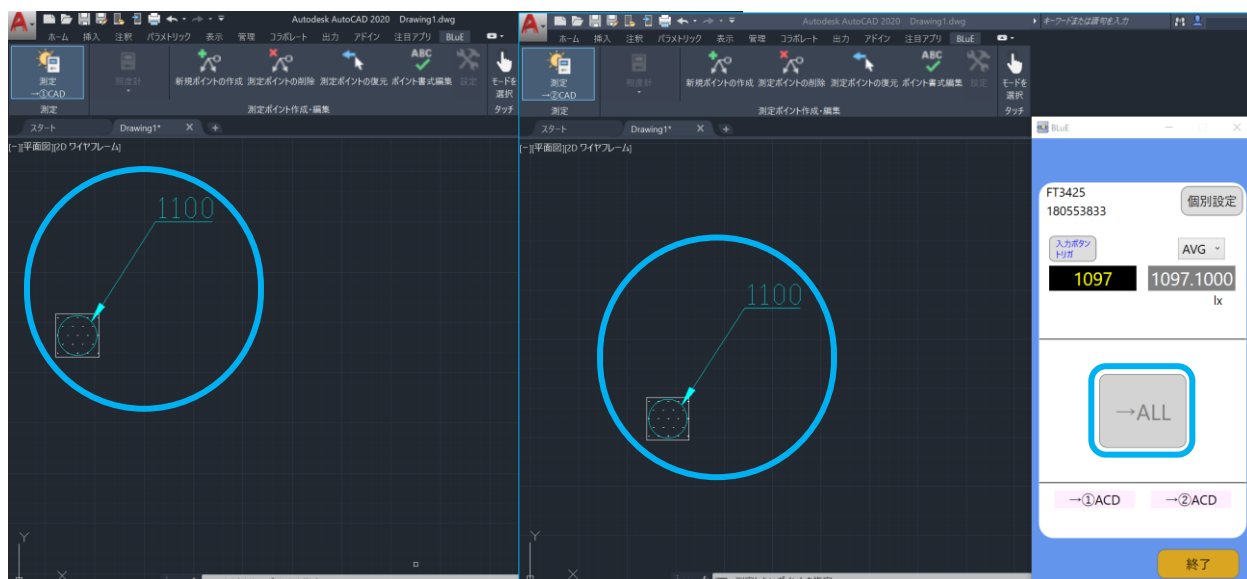
### 5.9.3 一括入力設定

測定画面（BLuE）の「個別設定」ボタンを押下します。「各種設定」タブ内にある[一括入力]ラジオボタンを選択し、[OK]を押下します。測定値入力ボタンの表示が [→ALL] となっていれば、一括入力設定が完了しています。



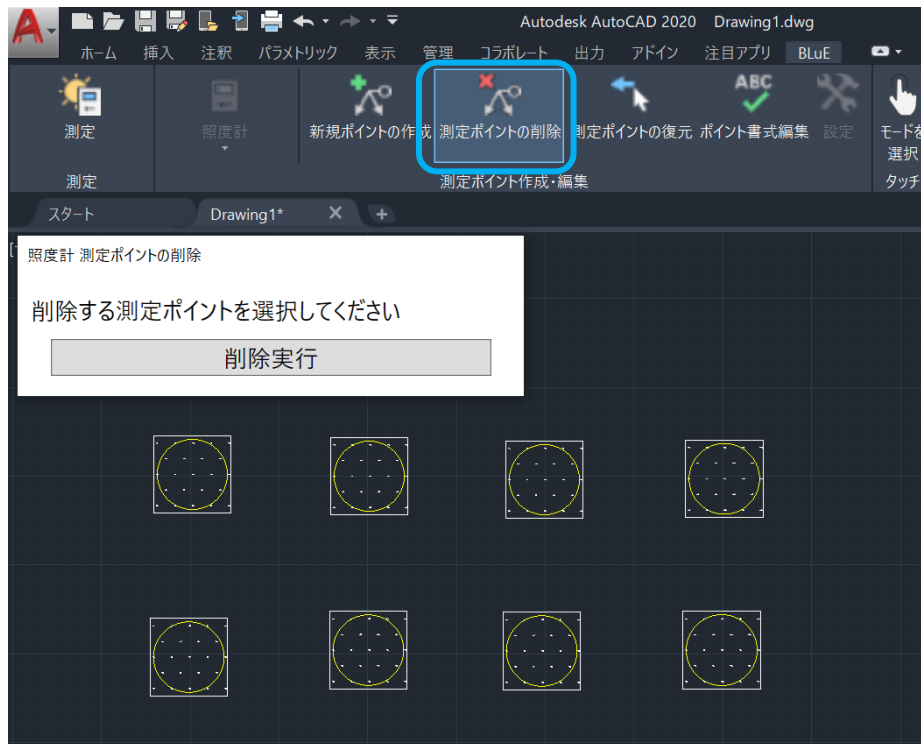
### 5.9.4 測定値反映（一括入力）

測定画面（BLuE）の測定値入力ボタン（→ALL）を押下すると、連携した全ての AutoCAD 図面の測定ポイントに測定値が反映されます。



## 5.10 測定ポイントを削除する

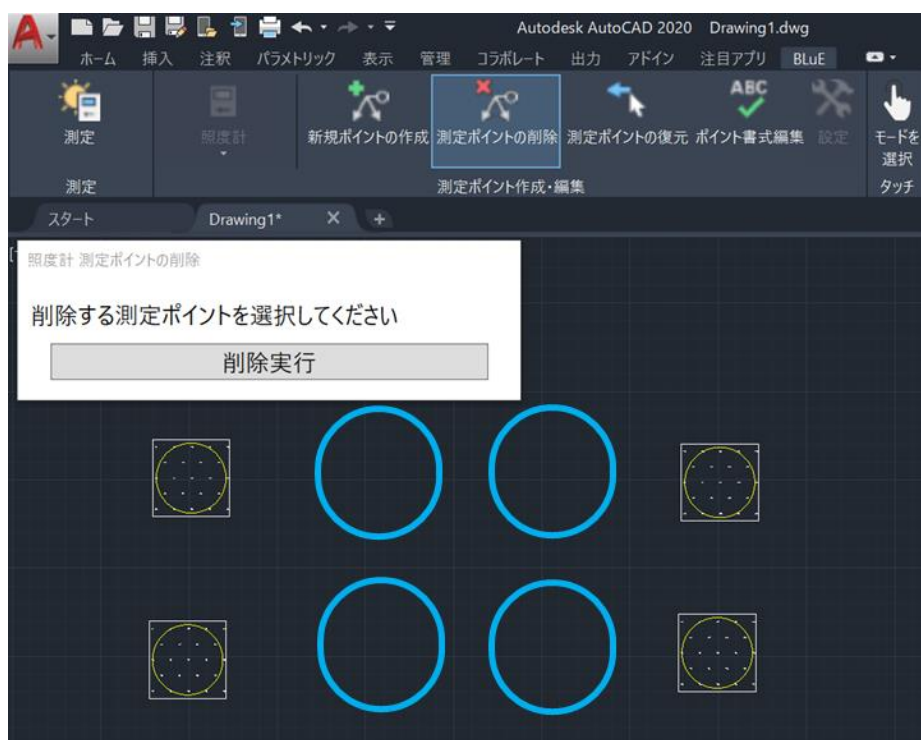
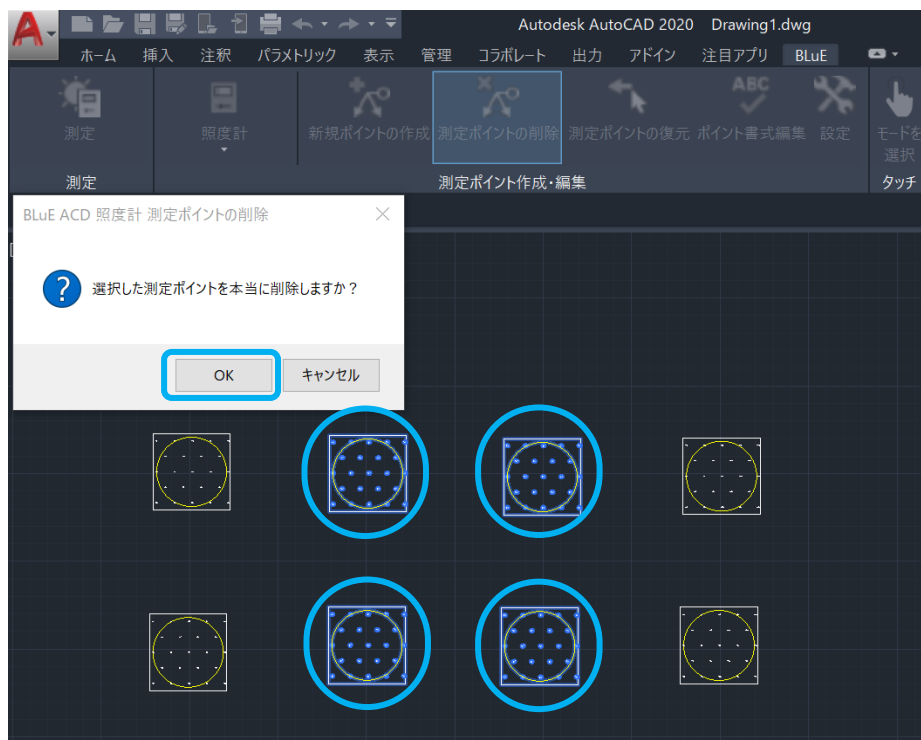
- (1) 作成された測定ポイントを削除します。リボンメニューの「測定ポイントの削除」を押下すると種別選択で選択表示されている測定器の測定ポイントが網掛け表示されます。網掛け表示された測定ポイントが削除対象となります。



- (2) 削除したい測定ポイントをピックすると、測定ポイントの網掛けが青色に変わります。



- (3) 測定ポイントの削除ダイアログの削除実行ボタンもしくは、マウスの右クリックで削除確認のダイアログが表示されます。OK ボタンを押下すると削除対象の青い網掛けの測定ポイントが削除されます。キャンセルを押下すると青い網掛けが元の白い網掛けに変更され、再び削除する測定ポイントのピック待ちとなります。



(4) ポイントの削除を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ESC キーを押下
- ・リボンメニューの「ポイントの削除」を再度押下

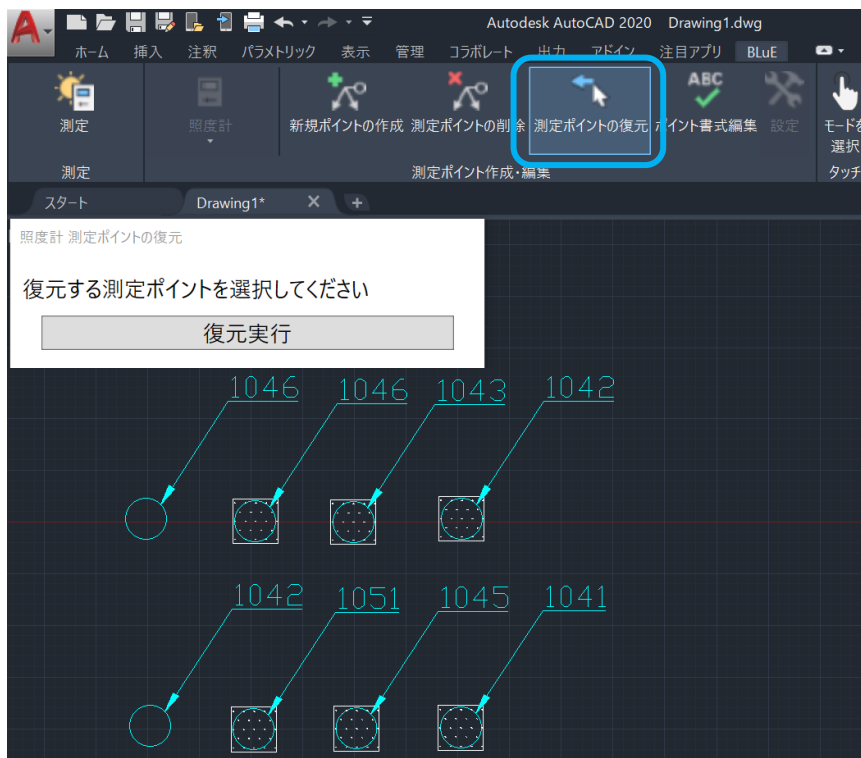
#### 5.10.1 復元できる削除

測定ポイントで一度測定値を反映した測定ポイントを削除すると、リボンメニューの「測定ポイントの復元」で元に戻すことができます。

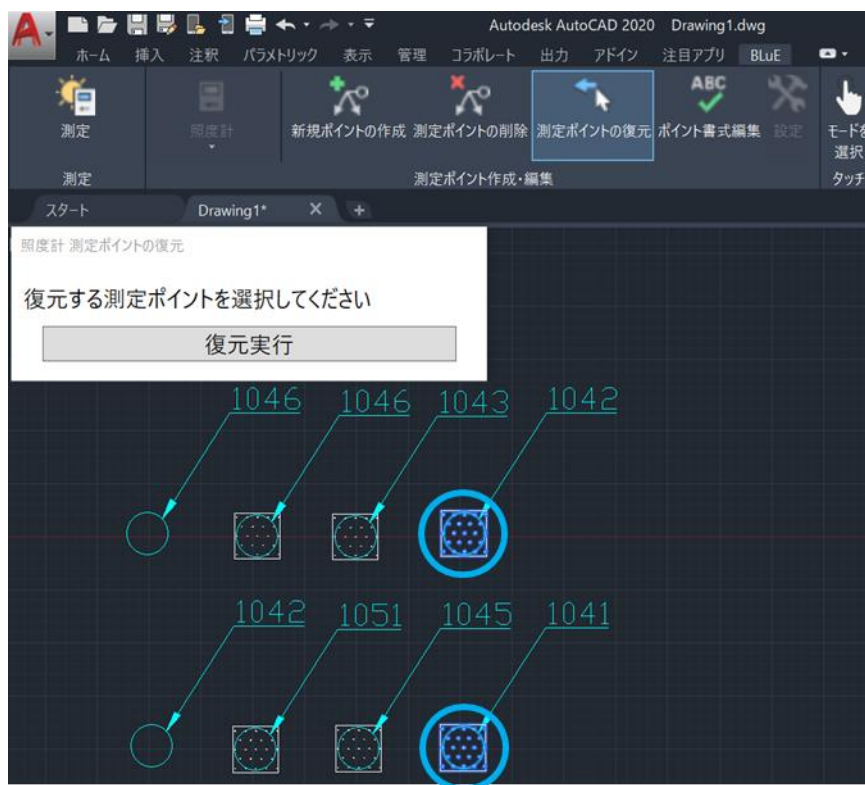
但し、測定値が反映されていない測定ポイントの削除は可能ですが、復元することはできません。

## 5.11 削除した測定ポイントを復元する

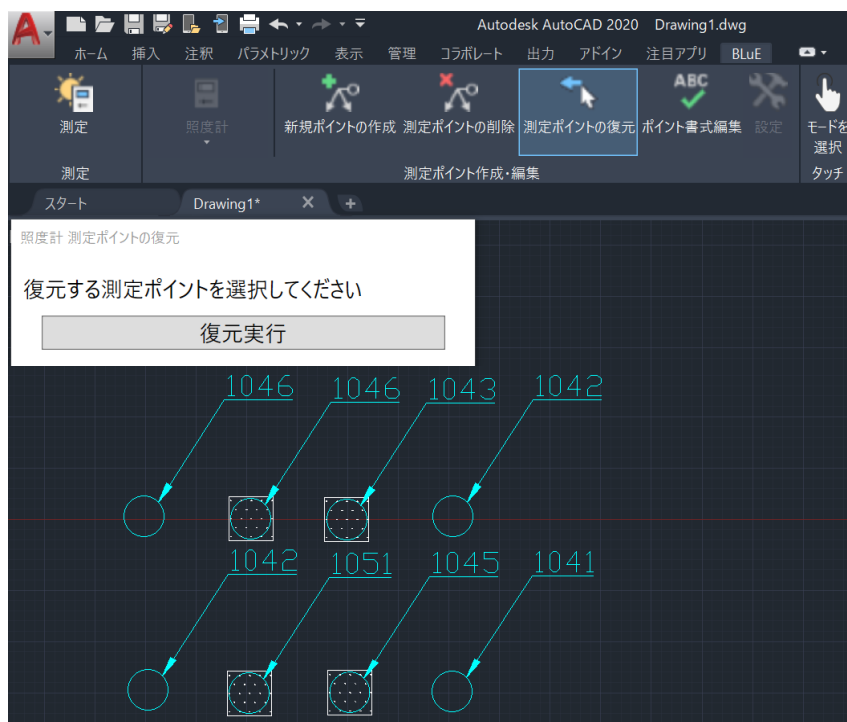
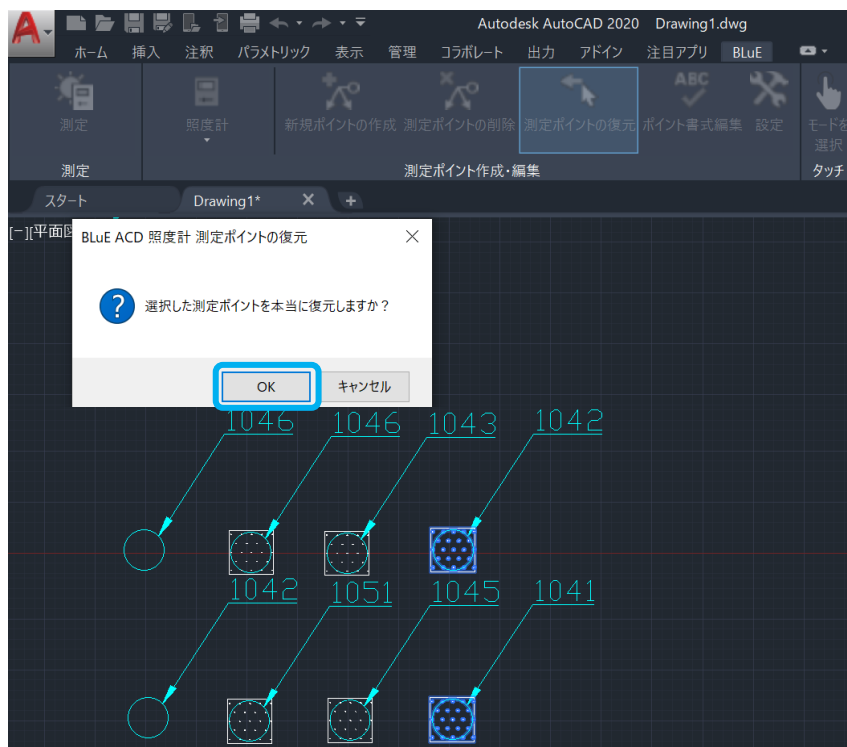
- (1) リボンメニューの「測定ポイントの復元」を押下すると、種別選択された測定器の削除された測定ポイントが網掛け状態で表示されます。



- (2) 復元したい測定ポイントをピックすると青色の網掛けに変更されます。



- (3) 測定ポイントの復元ダイアログの復元実行ボタンもしくは、マウスの右クリックをすると復元確認のダイアログが表示されます。OK ボタンを押下すると青色の網掛けの測定ポイントが復元されます。キャンセルボタンを押下すると青色の網掛けが元の白い網掛けに変更され、再び復元する測定ポイントのピック待ちとなります。



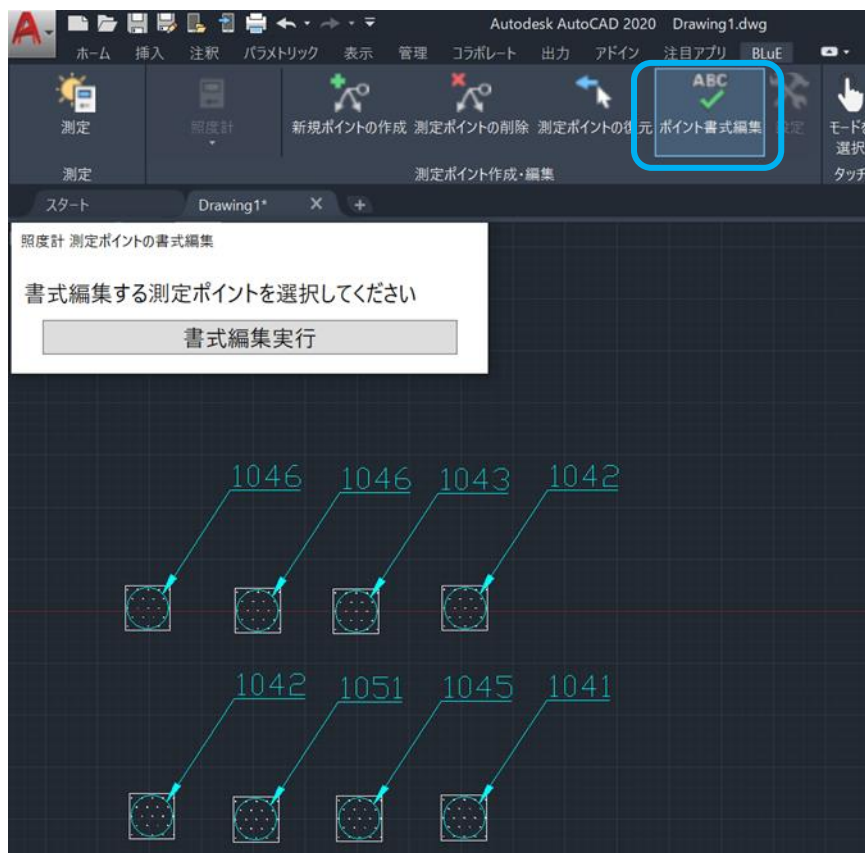
(4) ポイントの復元を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ ESC キーを押下
- ・ リボンメニューの「ポイントの復元」を再度押下

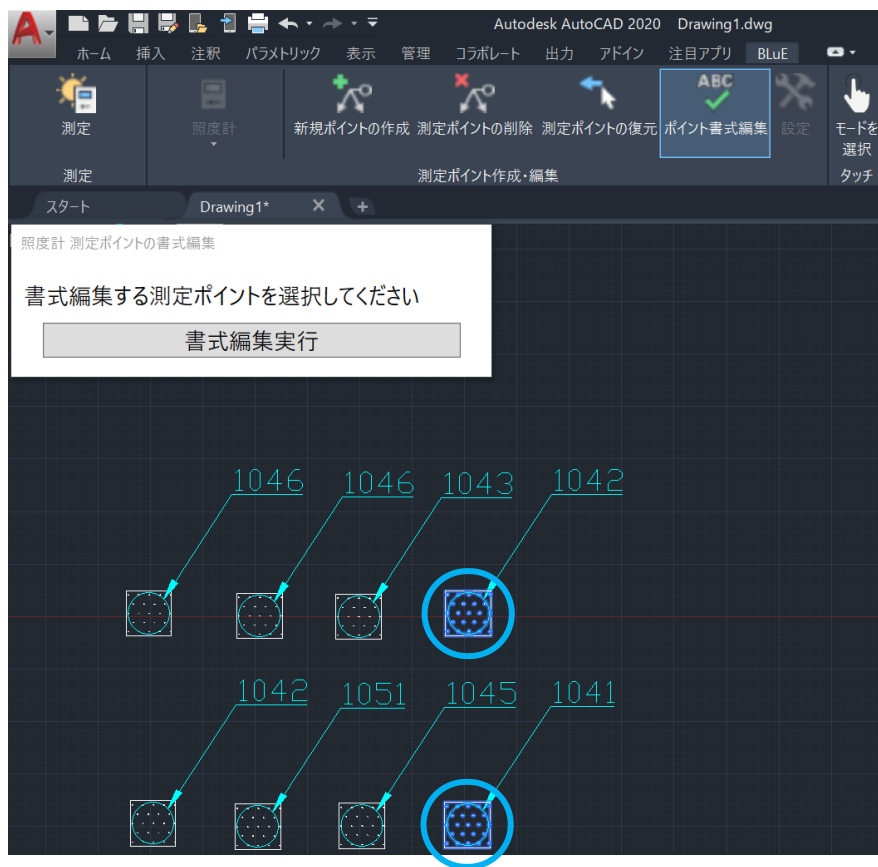


## 5.12 測定ポイントの書式を変更する

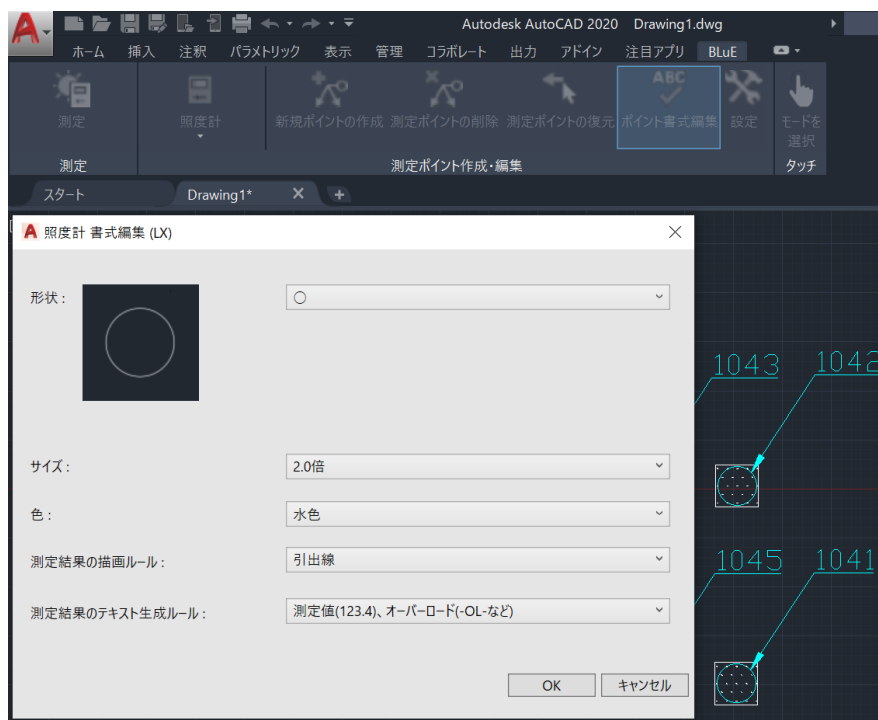
- (1) 測定ポイントの書式（形状、色、サイズ、測定結果のテキスト生成ルール）を変更することができます。コンセントテストは、色の変更は不可で、測定結果の描画ルールの変更が可能です。なお、本機能は、作成された測定ポイント（測定結果含む）に対しての書式編集機能であり、測定ポイント作成時のデフォルトの書式については、リボンメニューの「設定」機能にて変更設定することができます。「5.16.1 測定ポイントの書式設定(デフォルト値)」を参照してください。
- (2) リボンメニューの「ポイント書式編集」を押下します。種別選択された測定器の測定ポイントが網掛け状態で表示されます。



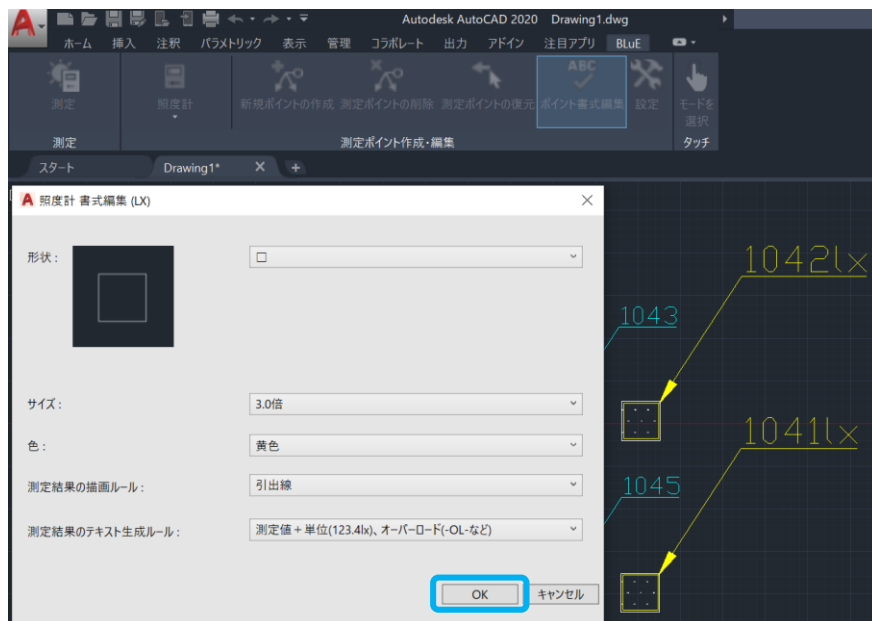
(3) 書式編集したい測定ポイントをピックすると青色の網掛けに変更されます。



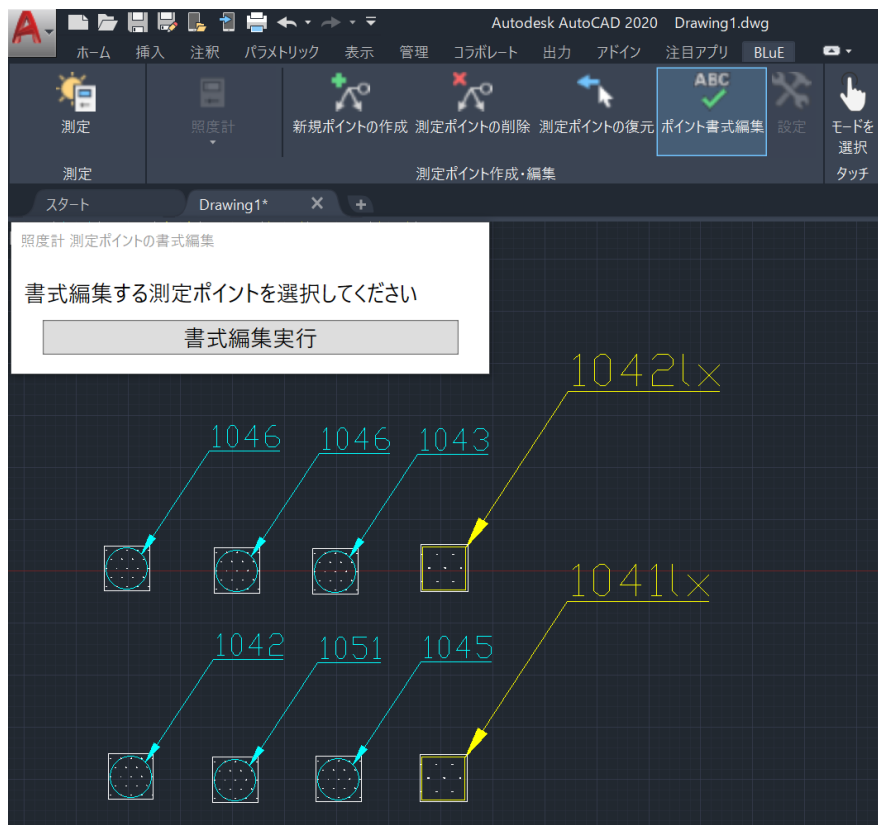
(4) 測定ポイントの書式編集ダイアログの書式編集実行ボタンもしくは、マウスの右クリックをすると書式編集のダイアログが表示されます。



- (5) 書式編集のダイアログで、形状、サイズ、色、測定結果のテキスト生成ルールをプルダウンから選択します。



- (6) OK ボタンを押下すると書式編集された測定ポイントが表示され、書式編集を行う測定ポイントのピック待ちとなります。キャンセルボタンを押下すると元の測定ポイントの書式に戻り、白い網掛けに変更され、再び書式編集を行う測定ポイントのピック待ちとなります。



(7) ポイント書式編集を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ESC キーを押下
- ・リボンメニューの「ポイント書式編集」を再度押下

#### 5.12.1 測定結果の書式の優先

ポイントの書式編集で、測定結果の描画ルール／テキスト生成ルールを変更した時、再度、当該測定ポイントに対して測定値を反映させると、測定結果の描画ルール／テキスト生成ルールは、設定機能で設定された状態で表示されます。

「5.16.1 測定ポイントの書式設定(デフォルト値)」をご確認ください。

### 5.13 測定不可（コンセントテストの場合のみ）

(1) 「測定不可」機能は、コンセントテストの測定ポイントに対して色で定義付けを行う機能になります。

黄色：測定ポイント作成時（未測定）

水色：測定を実施し、測定値が正常の場合

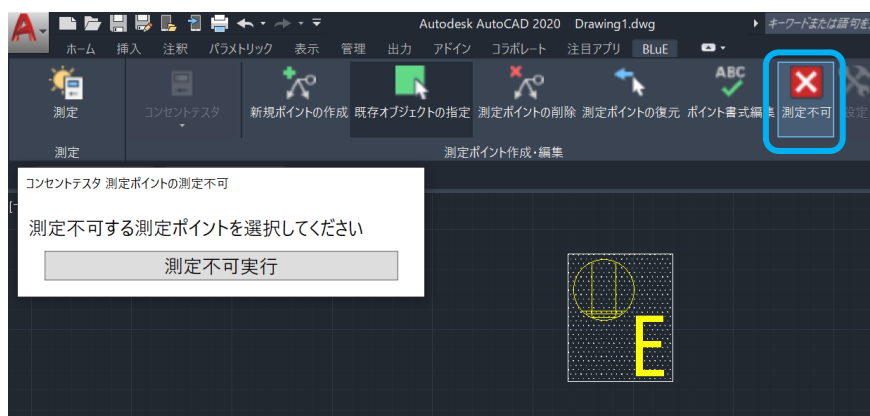
赤色：測定を実施し、測定値が異常の場合

青色：実物なし（「測定不可」機能で編集）

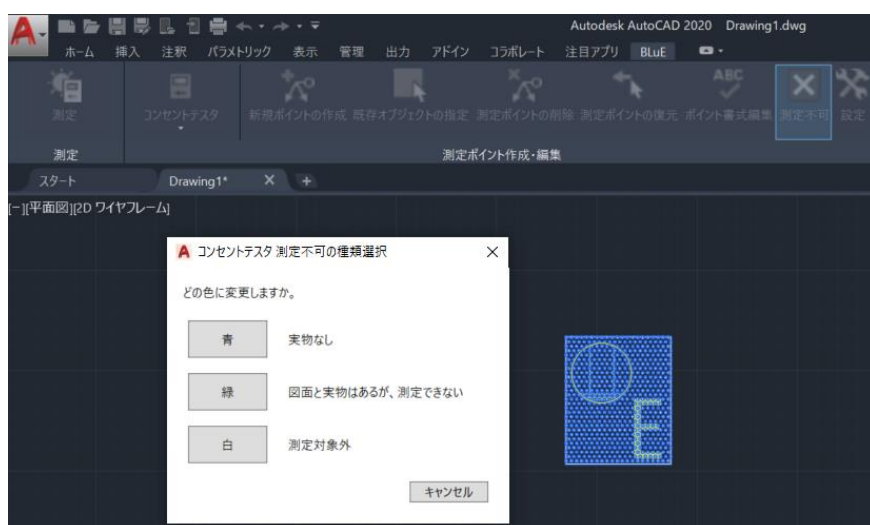
緑色：図面と実物はあるが、測定できない（「測定不可」機能で編集）

白色：測定対象外（「測定不可」機能で編集）

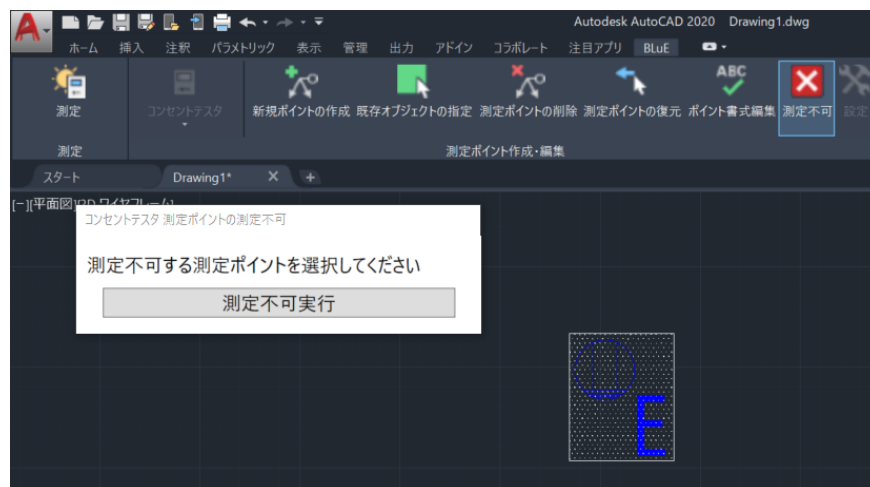
(2) リボンメニュー「測定不可」を押下すると、コンセントテストの測定不可ダイアログが表示され、測定不可を行う測定ポイントをピックします。



(3) コンセントテストの測定不可ダイアログの測定不可実行ボタンを押下もしくは、マウスの右クリックで測定不可の種類選択ダイアログが表示されます。ここで青、緑、白のボタンを実態に合わせて押下します。

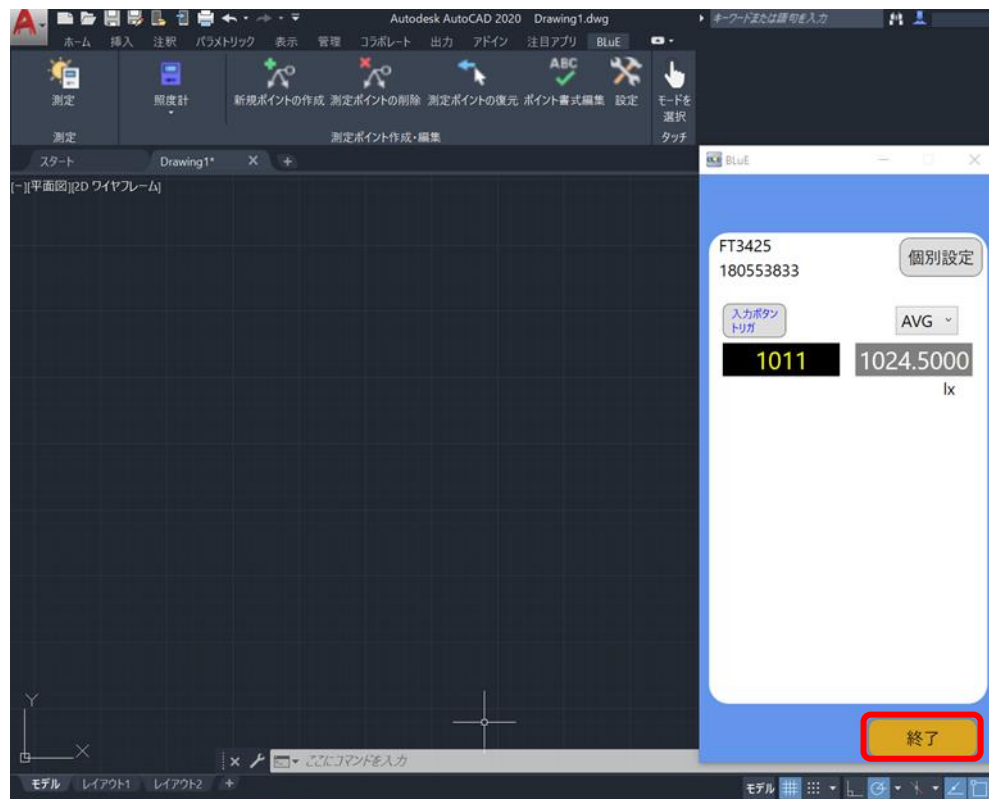


(4) 測定ポイントの色が変更され、測定不可を行う測定ポイントのピック待ちになります。

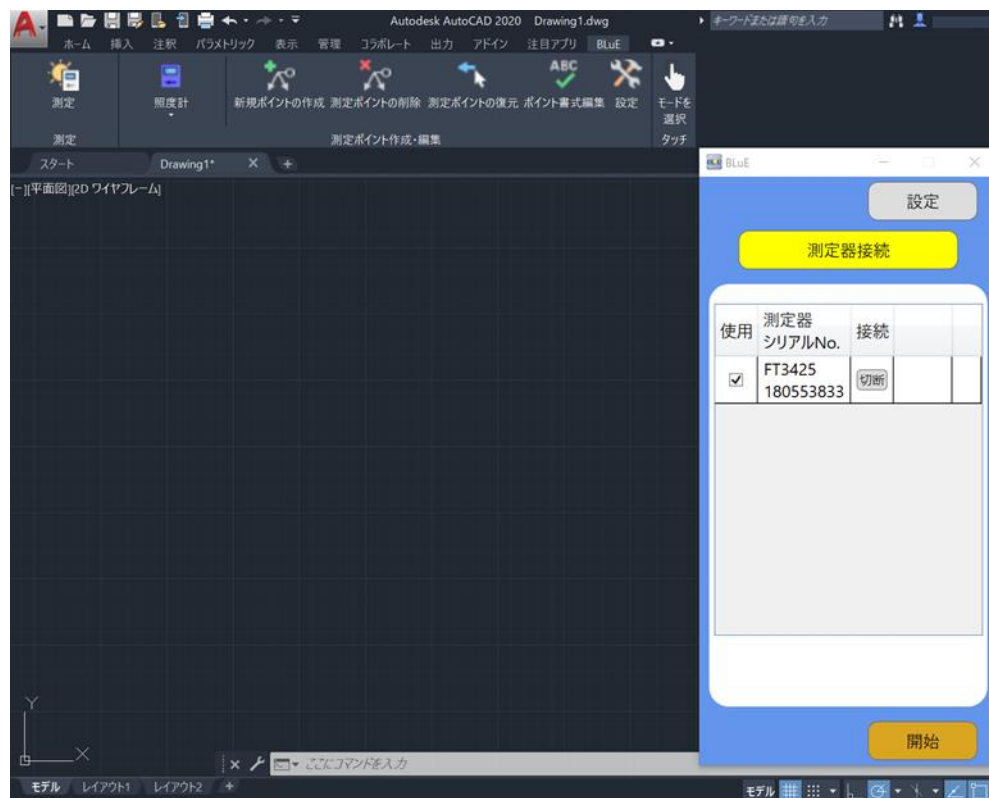


## 5.14 測定を終了する

(1) 終了ボタンを押します。



(2) 測定が終了し、メイン画面に移動します。



※現在、終了ボタン押下時に確認されている不具合

BLuE for Windows において、本体トリガの値取得方法が「手動」モードで、以下の測定器を使用した場合において、測定値の画面表示後に終了ボタンを押すと AutoCAD に測定値が入る事象を検出しております。

- ①共立電気計器 コンセントテスタ KEW4505BT
- ②共立電気計器 絶縁抵抗計 KEW3441BT
- ③東日製作所 トルクレンチ CEM3-BTS
- ④マルチ計測器 リーククランプメータ M-1140X/XR

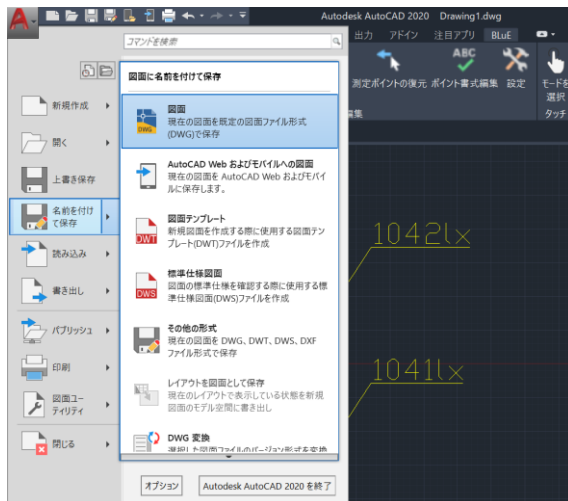
当事象については、2023年2月以降のバージョンアップにおいて対策を予定しております。



## 5.15 システム (BLuE、BLuE ACD) を終了する

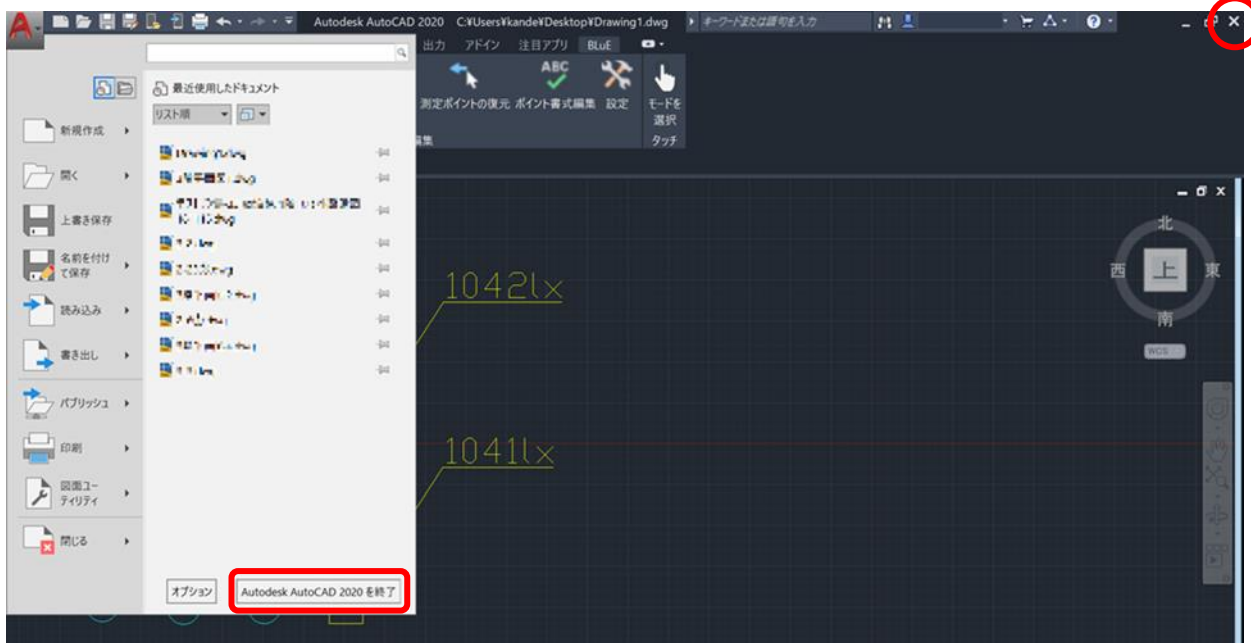
### 5.15.1 システム (BLuE ACD) を終了する

(1) 名前を付けて保存を選択し、図面ファイルを保存します。



(2) 図面ファイルは指定した保存場所に格納されますが、作業途中に「上書き保存」で保存することをお勧めします。

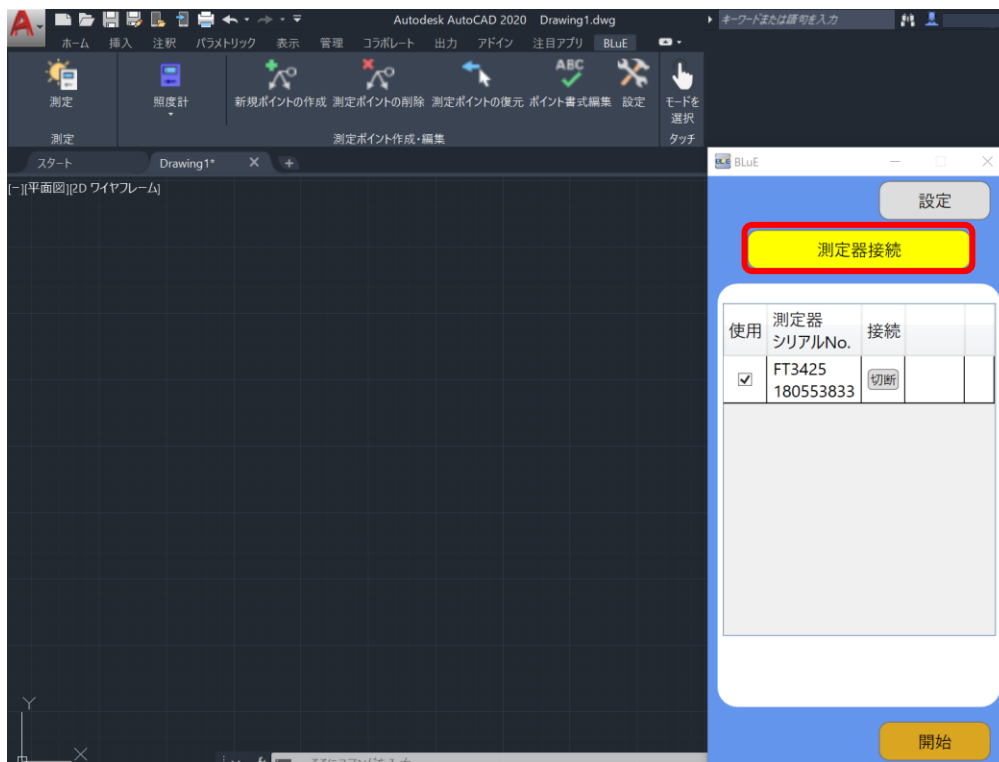
(3) AutoCAD ウィンドウ右上にある「×」ボタンもしくは、「Autodesk AutoCAD2020 を終了」を押下します。



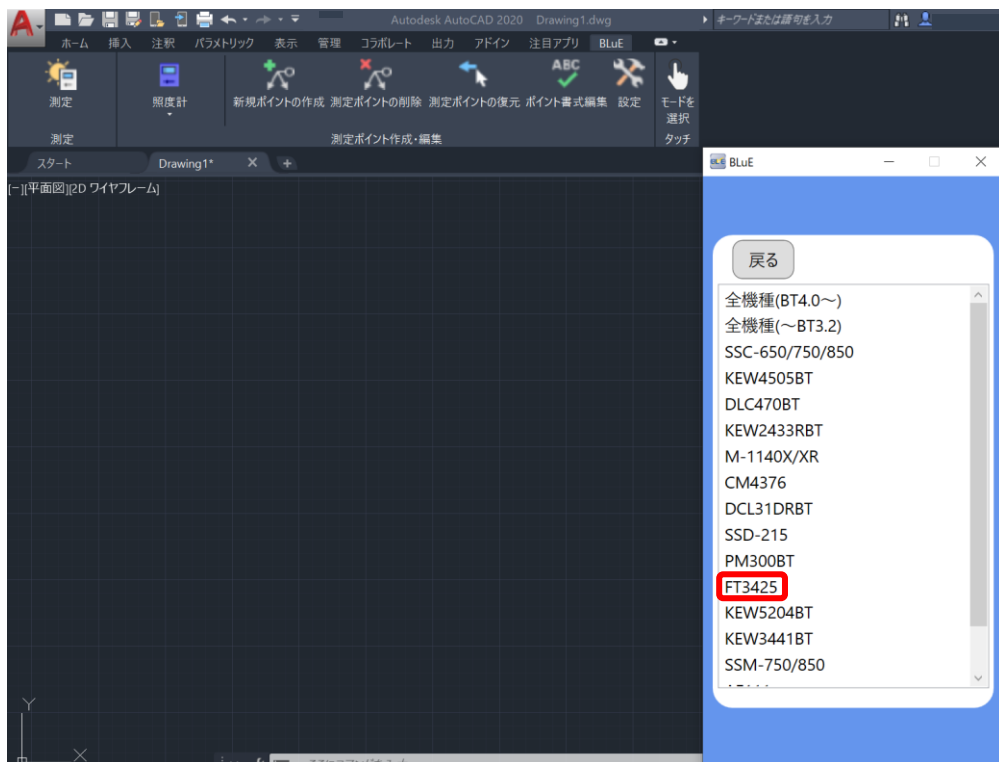
## 5.15.2 システム (BLuE) を終了する

(1) BLuE と測定機の接続を解除します。

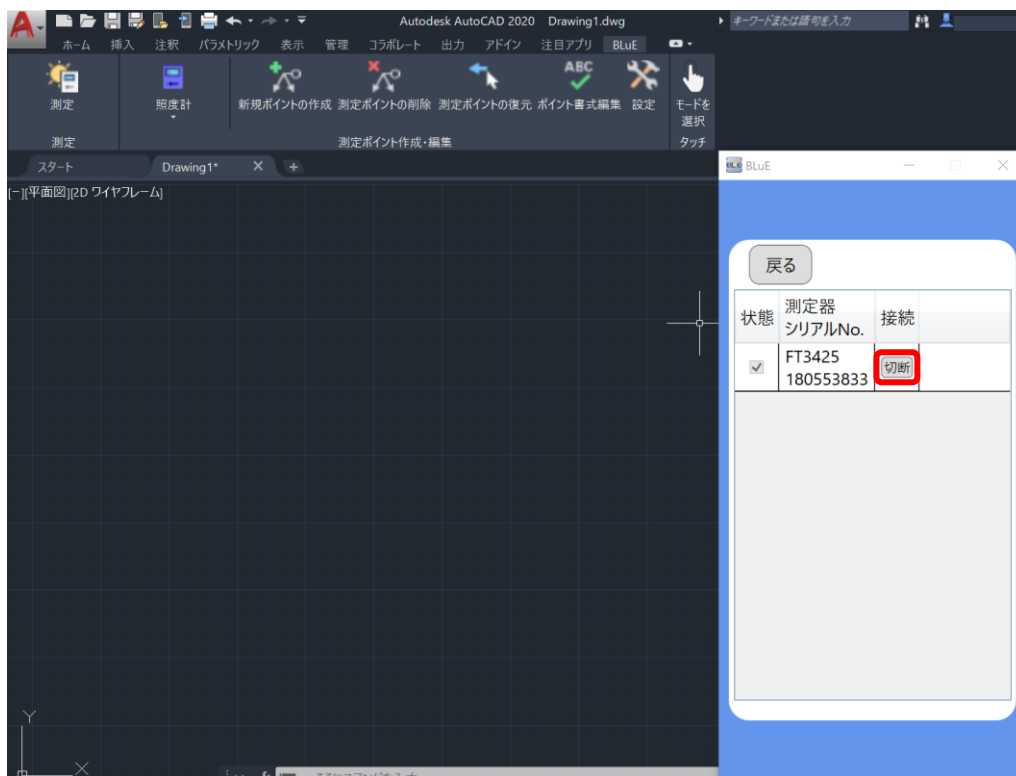
「測定器接続」ボタンを押下します。



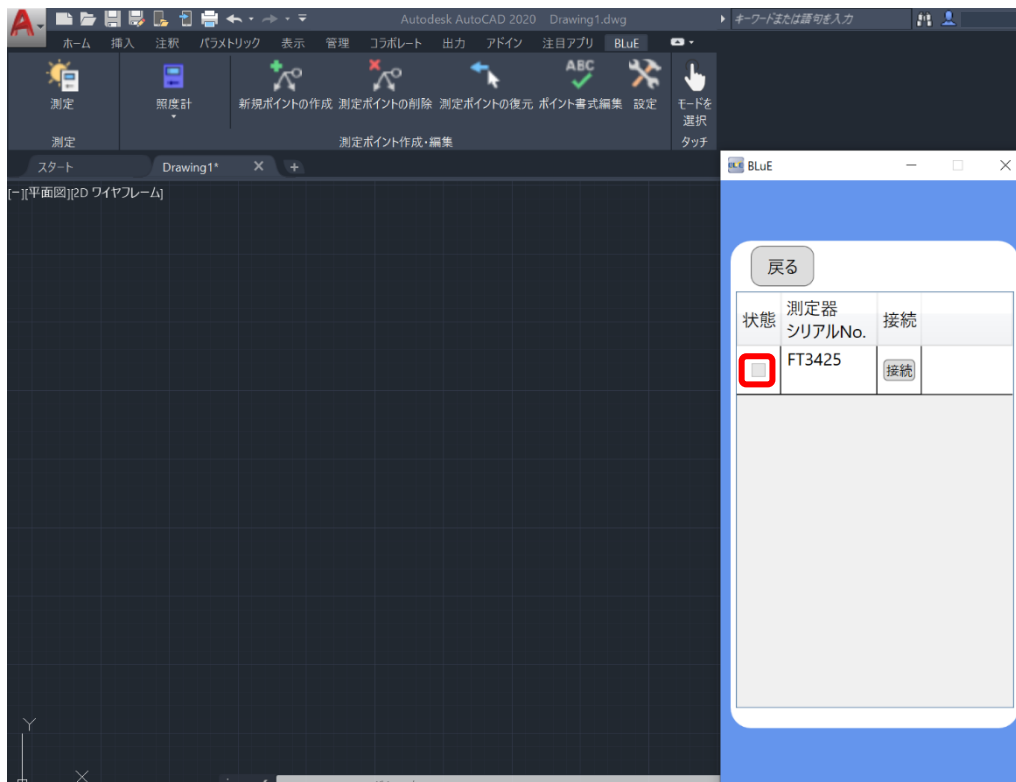
(2) 接続を解除したい機種を選択します。



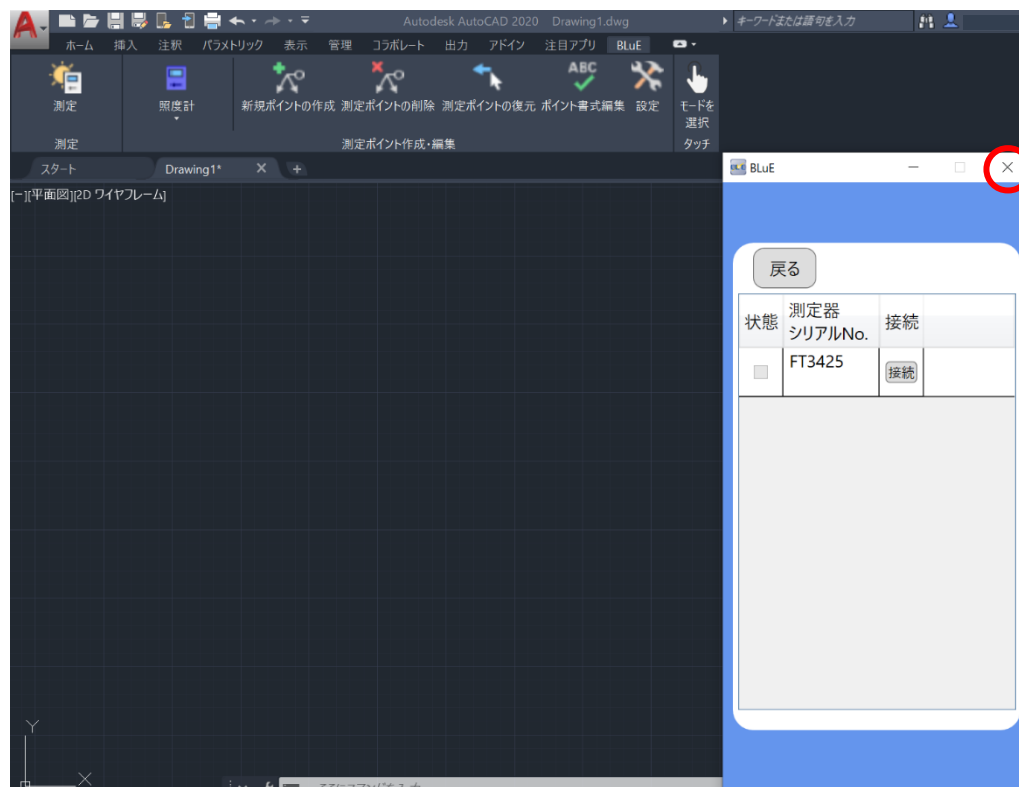
(3) 「切断」ボタンを押下します。



(4) 接続状態チェックボックスにチェックが入っていなければ切断完了です。



(5) 「×」ボタンを押下します。



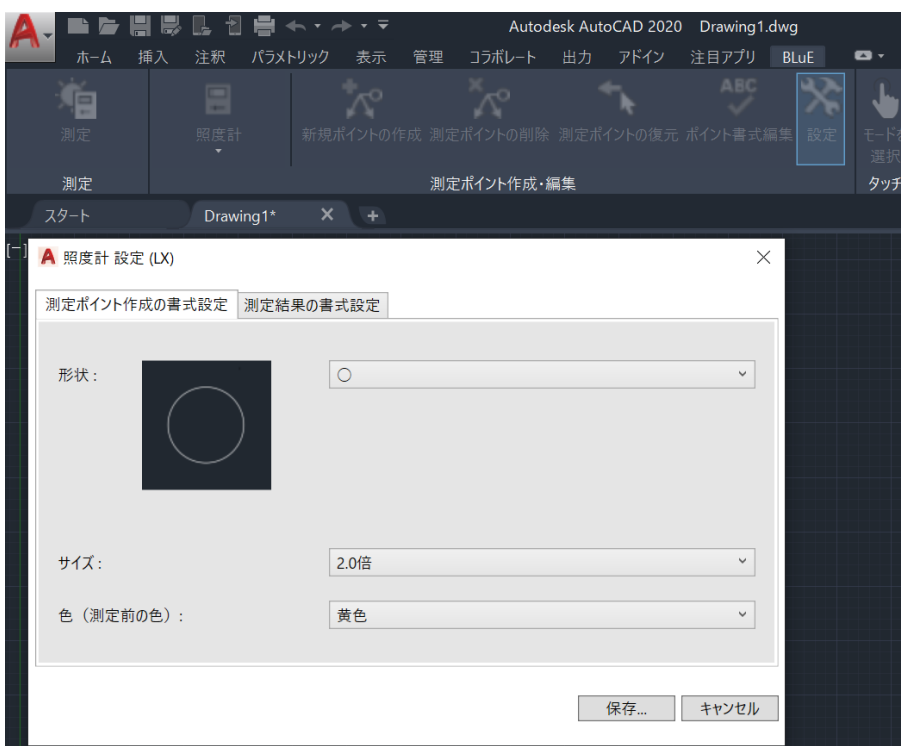
## 5.16 各種設定

### 5.16.1 測定ポイントの書式設定（デフォルト値）

測定ポイントを新規に作成する場合、測定器毎に書式を設定することができます。リボンメニューの「設定」を押下することで設定ダイアログが表示されます。

#### 5.16.1.1 測定ポイント作成の書式設定

新規ポイントの作成で測定ポイントを作成するデフォルトの書式を設定します。形状、サイズ、色（測定前）を設定することができます。なお、コンセントテストの場合は、色の変更は不可となります。変更後に、保存ボタンを押下することによりデフォルト設定されます。



項目	設定内容
形状	"○"、"□"、"△"、"×"、"◇" コンセントテストの場合) "2 極コンセント(2 口)"、"2 極コンセント"、"3 極コンセント"、" 防水コンセント"、"アースターミナル付きコンセント"、"3 極コン セント(2 口)"、"アースターミナル付きコンセント(2 口)"、"引っ 掛けコンセント"、"床付きコンセント"、"ジョイントボックス"
サイズ	0.5 倍、1.0 倍以降は+1.0 倍を 20.0 倍まで選択可能
色（測定前）	"赤色"、"青色"、"緑色"、"黄色"、"水色"、"紫色"、"白色"、"Bylayer"

### 5.16.1.2 測定結果の書式

測定時の測定ポイントの測定結果の書式を作成するデフォルトの書式を設定します。色（測定後）、測定結果のテキスト生成ルールを設定することができます。なお、コンセントテストの場合は、色の変更は不可で、測定結果の描画ルールは、設定が可能となります。

変更後に、保存ボタンを押下することによりデフォルト設定されます。



項目	設定内容
色（測定後）	"赤色"、"青色"、"緑色"、"黄色"、"水色"、"紫色"、"白色"、"Bylayer"
描画ルール	"引出線"、"ツールチップ"
テキスト生成ルール	デジタルノギス：“測定値(+123.45)、測定値 + 単位(+123.45MM)”  コンセントテスト：“電圧/極性/接地(改行区切り)、電圧/極性/接地(カンマ区切り)”  クランプリーカ：“電流(1.23)、電流 + 単位(1.23mA)” M-1140X は、以下の選択が可能

	<p>“CL01 温度(24.6)、CL01 温度(24.6℃)、  CL01 湿度(45.6)、CL01 湿度(45.6%RH)、  CL01 電流 MAX(3.21)、CL01 電流 MAX(3.21mA)、  CL01 電流/温度/湿度/電流 MAX(改行区切り)、  CL01 電流/温度/湿度/電流 MAX(コンマ区切り)”</p> <p>クランプメータ：“測定値(123.4)、OPEN、OVER など、  測定値+単位(123.4A)、OPEN、OVER など”</p> <p>デプスゲージ：“測定値(+123.4)、測定値+単位(+123.4MM)”</p> <p>DMM：“測定値(123.4)、オーバーロード(OL)、  測定値+単位(123.4V)、オーバーロード(OL)”</p> <p>照度計：“測定値(123.4)、オーバーロード(-OL-など)、  測定値+単位(123.4lx)、オーバーロード(-OL-など)”</p> <p>メガー：“測定値(123)、オーバーレンジ(&gt;209.9)、  測定値+単位(123MΩ)、オーバーレンジ(&gt;209.9MΩ)”</p> <p>マイクロメータ：“測定値(+123.456)、  測定値+単位(+123.456MM)”</p> <p>トルクレンチ：“測定値(123.4)、測定値+単位(123.4cN・m)”</p> <p>風速温湿度計：“風速(12.34)、風速(12.34m/s)、温度(31.2)、温  度(31.2℃)、湿度(60.3)、湿度(60.3%RH)、風速/温度/湿度(改行  区切り)、風速/温度/湿度(コンマ区切り)”</p> <p>風速温度計：“風速(12.34)”、“風速(12.34m/s)”、“温度(31.2)”、  “温度(31.2℃)”、“風速/温度(改行区切り)”  “風速/温度(カンマ区切り)”</p>
--	--

### 5.16.1.3 設定の終了

設定を終了する場合は、以下の方法で終了することができます。

- ・ 設定ダイアログでキャンセルボタンを押下
- ・ 設定変更後に、保存ボタン押下し保存確認ダイアログで OK ボタンを押下
- ・ 設定ダイアログで閉じる (x) ボタンを押下

※現在、書式設定にて確認されている不具合

BLuE ACD を複数起動している場合において、そのうち 1 つの BLuE ACD で測定ポイント作成の書式設定を変更しても、他の起動している BLuE ACD には書式がリアルタイムに反映されません。

反映したい場合には、変更後再度 BLuE ACD を起動しなおしてください。

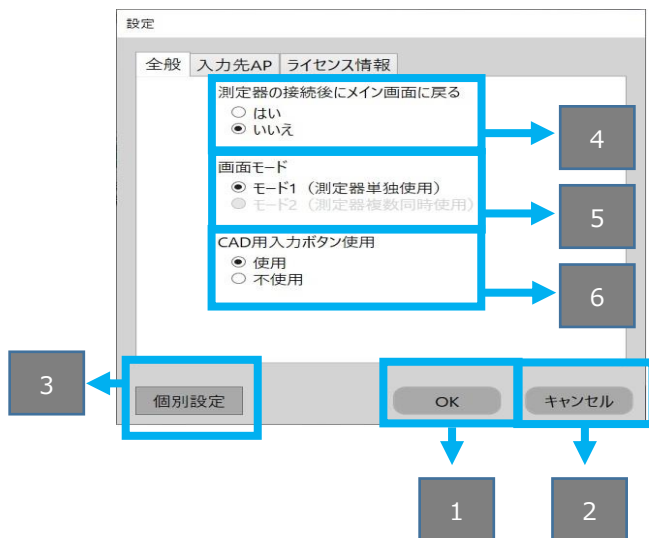


## 5.16.2 BLuE

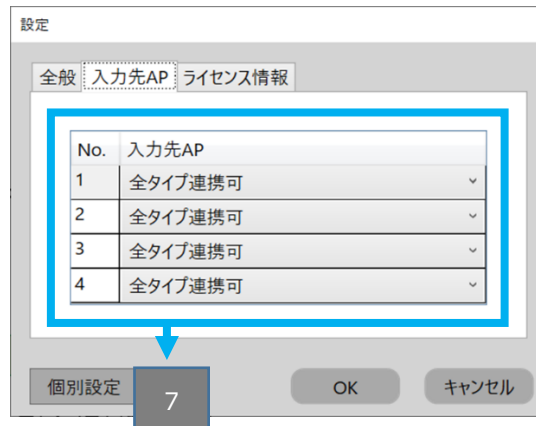
### 5.16.2.1 設定

設定画面では任意で BLuE の設定、入力先 AP 選択、ライセンス情報の確認が可能です。

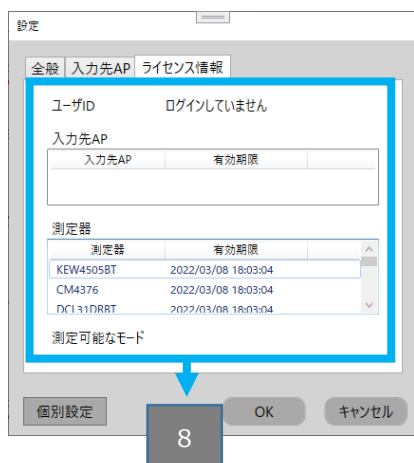
#### 全般タブ



#### 入力先 AP タブ



#### ライセンス情報タブ



#### 設定画面から表示する個別設定画面



No	名称	役割
1	OKボタン	設定を反映し、設定画面を終了します。
2	キャンセルボタン	設定を反映せずに、設定画面を終了します。
3	個別設定ボタン	個別設定画面を表示します。
4	メイン画面に戻る	測定機と接続後に測定器接続画面からメイン画面に戻るかどうか選択します。
5	画面モード	複数測定器を同時に測定するか選択します。
6	CAD用入力ボタン使用	入力先APがCADの場合、入力ボタンを使用するか選択します。

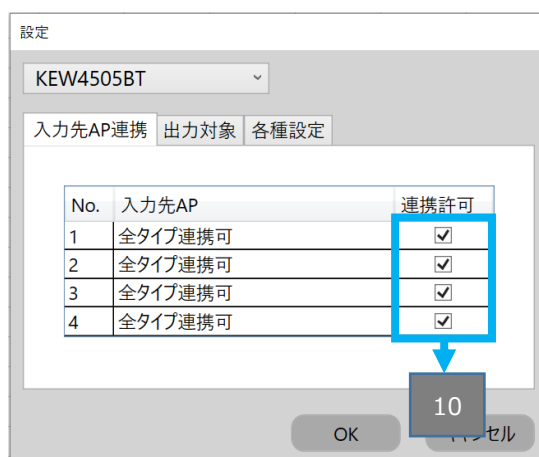
7	入力先AP指定	入力先APごとにアプリの種類を選択します。 対応する入力先APのみ表示。
8	ライセンス情報	ライセンス情報を表示します。
9	測定器選択	設定対象の測定器を選択します。

### 5.16.2.2 個別設定

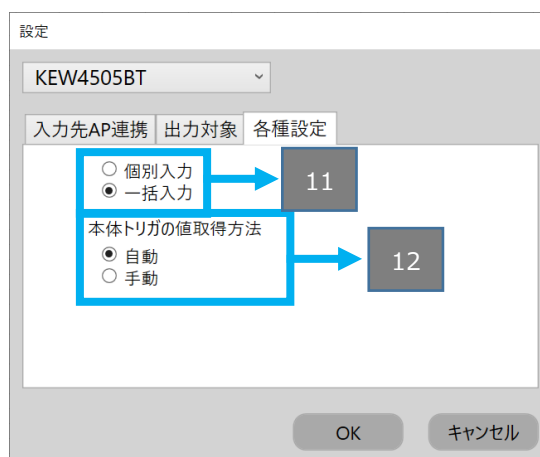
個別設定画面では測定に関する設定が可能です。

出力設定タブについては機種ごとに設定が異なるため、機種別の操作マニュアルをご確認ください。

#### 入力先 AP 連携タブ



#### 各種設定タブ



No	名称	役割
10	連携許可チェックボックス	連携を許可するか入力先APごとに選択します。
11	入力ラジオボタン	複数入力先APと連携中の場合、入力先APごとか一括で入力するか選択します。 個別入力の場合、任意の入力先APに測定値を入力する。 一括入力の場合、連携中の入力先APすべてに測定値を入力する。
12	本体トリガ取得ボタン	測定値入力後、自動で測定値入力ボタンを押す状態にするか選択します。 はいの場合、測定値入力後に測定値入力ボタンが自動で測定値入力可能状態となります（「×」表示）。 いいえの場合、測定値入力後に測定値入力ボタンが測定値入力ボタン押下前の状態となります（「→①(任意の数値)」表示）。

## 6 FAQ

### システムを起動する

- Q. 専用アイコンをタップしてもシステムが起動しない。
- A. 販売元に連絡してください。
- Q. ライセンス確認画面が出る。
- A. ライセンス画面の閉じるボタンを押すと操作が可能になります。  
→上記でも改善しない場合は販売元に連絡してください。

### 測定器

- Q. 測定器の使い方を知りたい。
- A. 測定器の説明書をご確認ください。

### AutoCAD

- Q. AutoCAD の基本的な使い方を知りたい。
- A. Autodesk のヘルプ、サポートをご確認ください。
- Q. AutoCAD のバージョンで"2020"よりも古いバージョンでも動作しますか。
- A. インストールできません。
- Q. AutoCAD のバージョンで"2020"よりも新しいバージョンでも動作しますか。
- A. インストールできません。

### 測定器と BLuE for Windows を接続する

- Q. 測定器と BLuE for Windows がつながらない。
- A. 下記(1)~(6)を順々に実施してください。
- (1) Windows のエディションが Windows 10 64bit 版である事を確認してください。  
当システムは Windows 10 64bit 版以外のバージョンでは動作しません。
  - (2) 測定器の電源が ON になっているか確認してください。
  - (3) PC と測定器を近づけた状態で再度接続を実施してください。
  - (4) Windows の Bluetooth 設定が ON になっているか確認してください。
  - (5) エラーが出続ける場合、測定器の電源 OFF/ON、Windows の Bluetooth 設定 OFF/ON を行ってから、再度接続を実施してください。

(6) それでも改善しない場合は、PC を再起動してから、再度接続を実施してください。

→上記でも改善しない場合は販売元に連絡してください。

### 新規ポイントの作成

Q. 測定ポイントを作成したら、サイズが合わない。

A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、サイズを変更可能です。0.5 倍～20 倍の変更が可能です。

Q. 測定ポイントを作成したら、色が合わない。(コンセントテスト以外)

A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、色を変更可能です。の変更が可能です。赤色、青色、緑色、黄色、水色、紫色、白色、Bylayer の変更が可能です。

Q. 測定ポイントを作成したら、形状を変更したい。(コンセントテスト以外)

A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、形状を変更可能です。○、□、△、×、◇の 5 種類の変更が可能です。

Q. 測定ポイントを作成したら、色が合わない。(コンセントテストの場合)

A. 「ポイント書式編集」では、色の変更はできません。測定ポイントの状態を表す「測定不可」機能にて色を変更してください。

Q. 測定ポイントを作成したら、形状を変更したい。(コンセントテストの場合)

A. リボンメニューの「ポイント書式編集」で、形状を変更可能です。“2 極コンセント(2 口)”、“2 極コンセント”、“3 極コンセント”、“防水コンセント”、“アースターミナル付きコンセント”、“3 極コンセント(2 口)”、“アースターミナル付きコンセント(2 口)”、“引っ掛けコンセント”、“床付きコンセント”、“ジョイントボックス”の 10 種類の変更が可能です。

### 測定

Q. 測定ポイントに測定値を反映できません。

A. 測定ポイントが網掛け表示されていること。リボンメニューの「測定」を押下した段階で、該当の測定ポイントが網掛け表示されます。その後、測定値を反映する測定ポイントをピックアップします。

(青色の網掛けに変更)

A. 測定器が接続されていること。測定画面に切り替っていること。(数値が表示されていること。)

A. 測定画面 (BLuE) に切り替わっており、測定ボタン (→①) (ピンク色) になっていること。

### 測定ポイントの削除

- Q. 測定ポイントが削除できません。
- A. 種別で選択されている測定器が削除しようとしている測定ポイントと合っていないと削除対象となりません。

### 測定ポイントの復元

- Q. 測定ポイントが復元できません。
- A. 削除した時に測定ポイントが測定値を反映されていないと復元対象にはなりません。

### ポイント書式編集

- Q. 測定値を反映すると測定の書式が変更されてしまいます。
- A. 測定結果の書式は、リボンメニューの「設定」で保存された書式が優先されます。形状、色、サイズは、「ポイント書式編集」の変更が優先されます。

### 操作中にどの機能も使えなくなったなら

- Q. リボンメニューおよび AutoCAD のメニューも押下できない。
- A. 図面もしくは、AutoCAD の閉じるボタンを押下してください。表示されたダイアログでキャンセルボタンを押下すると元に戻ります。

### 複数の AutoCAD 起動後時に設定が反映されない

- Q. 複数の AutoCAD（以降 CAD 1、CAD 2 と表記）を起動し、CAD 1 でリボンメニューの「設定」で形状を変更して測定後、CAD 2 で測定すると、CAD 1 で設定したはずの形状ではなく、変更前のままだった。
- A. CAD 2 での測定前にリボンメニューの「測定」又は、「ポイント書式編集」、「設定」などを操作することにより CAD 1 の設定が反映されます。また、測定後にリボンメニュー「ポイント書式編集」から測定ポイントの形状などの変更は可能です。

## 7 BLuE への測定器の接続前後表記について

BLuE に対しての測定器の検索時、接続時における表示は以下のとおりです[A1]。

※「XXXX」は各測定器のシリアルNo

型番	検索時	接続時	備考
FT3425	FT3425	FT3425 XXXXXXXXXX	
CM4376	CM4376 XXXXXXXXXX	CM4376 XXXXXXXXXX	
DCL31DRBT	DCL31DRBT XXXXXXXXXXXX	DCL31DRBT XXXXXXXXXXXX	
PM300BT	PM300BT XXXXXXXXXXXX	PM300BT XXXXXXXXXXXX	
DLC470BT	DLC470BT XXXXXXXXXXXX	DLC470BT XXXXXXXXXXXX	
SSCシリーズ	SSC-650/750/850	SSC-650/750/850 00000000	
SSMシリーズ	SSM-750/850	SSM-750/850 00000000	
SSD-215	SSD-215	SSD-215 XXXXXXXXXX ※ただし2021年12月以降に販売されて いるSSD-215については以下の通り。 SSD-215 00000000	
KEW3441BT	KEW3441BT XXXXXXXXXX	KEW3441BT XXXXXXXXXX	
KEW2433RBT	KEW2433BT XXXXXXXXXX	KEW2433BT XXXXXXXXXX	
KEW4505BT	KEW4505BT XXXXXXXXXX	KEW4505BT XXXXXXXXXX	
KEW5204BT	KEW5204BT XXXXXXXXXX	KEW5204BT XXXXXXXXXX	
AF101	AF101	AF101 XXXXXXXXXX	
AF111	AF111	AF111	
M-1140X	M-1140X/XR	M-1140X/XR	